介護サービス事業所における医療職のあり方に関する調査研究事業の 調査検討組織

設置要綱

1. 設置目的

(株) 三菱総合研究所は「介護サービス事業所における医療職のあり方に関する調査研究事業」を実施するにあたり、調査設計、調査票の作成、調査の実施、集計、分析、検証、報告書の作成等の検討を行うため、以下のとおり介護サービス事業所における医療職のあり方に関する調査研究事業の調査検討組織(以下、「調査検討組織」という。)を設置する。

2. 実施体制

- (1) 本調査検討組織は、産業医科大学教授 松田晋哉氏を委員長とし、その他の委員は以下のとおりとする。
- (2)委員長が必要があると認めるときは、本調査検討組織において、関係者から意見を聴くことができる。

3. 調査検討組織の運営

- (1)調査検討組織の運営は、(株)三菱総合研究所が行う。
- (2) 前号に定めるもののほか、本調査検討組織の運営に関する事項その他必要な事項については、本調査検討組織が定める。

介護サービス事業所における医療職のあり方に関する調査研究事業の 調査検討組織 委員等

委	員 長	松田 晋哉 (産業医科大学 教授)
		池端 幸彦(日本医師会 介護保険委員会委員)
委	員	今村 知明(奈良県立医科大学 教授)
女	貝	川崎 千鶴子(みずべの苑 施設長)
		沼田 美幸(日本看護協会 医療政策部長)
		大熊 明 (元日本作業療法士協会 常務理事)
<i>l/</i> ⊏ ⊀	美部会委員	黒羽真美 (日本言語聴覚士協会 介護保険部部員)
TF3	F 即云安貝	森山雅志 (全国デイ・ケア協会作業部会研修委員)
		吉田 俊之(日本理学療法士協会 職能課長)

(敬称略、50音順)

【オブザーバー】

- 〇厚生労働省老健局老人保健課 介護保険データ分析室長 松岡輝昌
- 〇厚生労働省老健局老人保健課 医療·介護連携技術推進官 逢坂悟郎
- 〇厚生労働省老健局老人保健課 介護予防対策専門官 猿渡央子
- 〇厚生労働省老健局老人保健課 主査 村上有佳
- 〇厚生労働省老健局老人保健課 主査 米倉なほ
- 〇厚生労働省老健局振興課 基準第一係長 松山政司
- 〇厚生労働省老健局振興課 基準第二係長 服部 剛
- 〇厚生労働省老健局高齢者支援課 老人介護専門官 右田周平
- 〇厚生労働省老健局認知症・虐待防止対策推進室 吉田知可

介護サービス事業所における医療職のあり方に関する調査研究事業(案)

1. 調査の目的

本調査では、①通所介護・通所リハ事業所タイムスタディ調査および②看護職員タイムスタディ調査の 2 調査を実施する。前者は通所介護事業所の機能訓練指導員と、通所リハビリ事業所の理学療法士等の勤務内容の実態を把握し、今後の報酬改定に資する基礎資料を作成することを目的として実施する。後者は看護職員が配置されている介護サービス事業所に対し、看護職員の業務量・業務内容について改めて確認するとともに、業務内容を「看護職員が実施する必要があるか否か」の観点から調査し、当該業務を看護職員が実施することの妥当性を検討することを目的として実施する。

2. 調査客体

- ①通所介護・通所リハ事業所タイムスタディ調査
 - ・通所介護事業所(抽出)(1000ヵ所:機能訓練指導員1000人)
 - ・通所リハビリテーション事業所(抽出)(1000ヵ所:理学療法士等1000人)
- ②看護職員タイムスタディ調査
 - ・施設系・居住系・短期入所系サービス 計 200 人日
 - ・通所系サービス 計 125 人日
 - ・多機能・複合型サービス 計 125 人日
 - ・訪問系サービス 計50人日

3. 主な調査項目

- ・事業所の属性(法人種類、利用者数、職員体制、医療的ケアを実施した利用者数等)
- ・機能訓練指導員/理学療法士等が実施した業務内容および時間、実施したサービス内容
- ・看護職員が実施した業務内容及び時間・看護職員が実施した理由 等

4. 調査内容(調査票種類、調査内容等)

①、②ともには事業所票およびタイムスタディ票で構成される。①は事業所特性、 リハビリ専門職が実施した業務内容、時間等、利用者属性等について把握する。②は 事業所の特性および看護職員が実施した業務内容、時間等について把握する。

5. 調査方法 (郵送調査等)

- (1)については郵送配布・回収による調査(自記式タイムスタディ)を行う。
- ②(訪問系サービスを除く)については、調査員(看護職員)が訪問し、他記式のタイムスタディ調査を行う。訪問系サービスについては自記式とするが、調査員が調査票を訪問の上回収し、その際に内容に関するヒアリングを実施する。

介護サービス事業所における医療職のあり方に関する調査 【事業所票】【**通所介護**】(**案**)

■記入にあたってのご注意

- この調査票は、通所介護の事業所票です。当該事業所に関してご回答ください。
- ・ 特に指定の無い限り、2013 年 10 月 1 日時点の状況についてご回答下さい。
- 特に指定の無い限り、選択肢の番号1つを選んで○印をお付け下さい。
- · () の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。
- 数字を記入する欄がO(ゼロ)の場合、空欄のままではなく、必ず「O」とご記入下さい。
- ・ 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒を使い、<u>2013 年 10 月●日(●) までにご返</u> 送下さい。

■調査に関するお問い合わせ先・返送先

「介護サービス事業所における医療職のあり方に関する調査」事務局(担当:

電話:●●●●●●●●●●●●● (平日9時30分~17時30分)

●お問合せの際に、調査名をお伝え下さい●

FAX:03-5157-2143(24時間受付) 〒100-8141 東京都千代田区永田町2-10-3

三菱総合研究所 人間・生活研究本部 ヒューマン・ケアグループ内

【2013年10月1日時点】

(1)基本情報														
①所	在地	()都	•道•府	牙•県								
2開	設主体	1. 公 5. 営	立 利法人		上会福祉 . その他		3.	医療法.	人	4. 社[च • 🏻	材団法人)			
3開	設年月	西暦	()年 ()月					
	設または隣接	1. 病	院 2.	有床	診療所	3. 無	床診	寮所 4.	訪問	看護(部門	門ま	たはステージ	ノヨン)		
	いる医療機関 複数可)	5. 介	護老人	保健	施設 6	5. 介護	老人	福祉施設	7.	併設してし	ハな	い			
⑤施	設等区分	1. 小	規模型		2. 通常	規模型	뒡	3. 大規	模型((I) 4	4. ナ	大規模型(Ⅱ)		
6利	用者数 2013	3年9月	の実績												
		要	支援1	要	支援2	要介	護1	要介證	養2	要介護	3	要介護4	要介護5		
	実人数 人 人 人 人 人 人 人														
	実人数 人 人 人 人 人 人 延べ人数 人 人 人 人 人 人														
			自立	Ī.	I			Ι		Ш	,	IV	М		
活自	知症高齢者のE 立度別の利用			人		人		人		人		人		ل ل	
2013	年9月の実績			人		人		人		人		人			
(2)	加算の算定状況	201	3年9人	月実紀	漬										
	①入浴介助加	算					1.	算定あり		2. 算定	なし				
	②個別機能訓	練加算					1.	(I)	2. ((II) (3. 算	算定なし			
	③若年性認知	症利用	者受入	加算			1.	算定あり		2. 算定	なし	•			
	④運動器機能	向上加	算				1.	算定あり		2. 算定	なし	•			
	⑤栄養改善加	算					1.	算定あり		2. 算定	なし				
	⑥口腔機能向	上加算					1.	算定あり		2. 算定	なし	•			

【平成24年度調査研究③(継続)】(別紙10-3)

【通所介護・通所リハタイムスタディ調査】

	⑦生活	機能向上グループ	舌動加算	Ī		1. 算定	あり	2. 算	定なし			
	⑧選択	的サービス複数実施	施加算			1. (I)	2. (]	I) 3.	算定な	L		
	9同一	建物減算				1. あり		2. なし	,			
	10サー	ビス提供体制強化力	11算			1. (I)	2. (]	I) 3.	(Ⅲ)	4. 算定	こなし	
	⑪事業	所評価加算				1. 算定	あり	2. 算	定なし			
		種以上)が一堂に会		バビリテー	ーショ	1. はい	1					
ンカン	ノファレン	ノスを行っていますか)\			2. いい	え					
		平成 25 年 9 月の	実施回数	汝		()	回			
場合	回答した	一堂に会して実施	するカン	ノファレン	スの	1. サー						
		対象となる利用者	(複数回	答)		2. サー	-				⊷	
		,,,,,,,				3. 定期		しの時期	明を迎え	た利用す	首	`
A 4=	* + + +	ナフ映紙				4. その	也()
合仃	為を美 朋	値する職種	医師	理学	作業	言	薬 剤 師	看罐	介鑵	栄 管 巻 理	門 介員 護	そ の 他
(該当	áする番・	号に(())	Hill	理学療法十	作業療法十	言語聴覚十	師	看 護 職 員	介護職員	士栄	支護	他
(12/ -	1, ФЩ	71207		士	士	克 士		貝	貝	栄養士 養士	支 援 専	
/m n.i	사마 국소 에	+p+1=+a/-								•	守	
		東実施計画書の作 箇所以外)を行う	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	(複数回		'	_	3	—	3		_ ′		9	10
		ロ/ 明と同意取得を行	_			1	_	_	_			4.0
	重(複数[1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

(3)職員体制 ※通所介護に従事する職員(兼務も含む)

※兼務者は常勤換算の上、通所介護の換算人員を計上してください。

<常勤換算数の計算方法>

[換算数]=[職員の1週間の勤務時間(通所介護従事時間)]÷[施設が定めている1週間の勤務時間] 小数点以下第2位を四捨五入して小数点以下第1位まで計上して下さい。得られた結果が0.1に満たない場合は、「0.1」と計上して下さい。

実人数 常勤換算数 うち機能訓練 うち機能訓練 うち機能訓練指導員 指導員として 指導員として 常勤換算数合計 常勤 非常勤 として配置されてい 配置されてい 配置されてい (常勤+非常勤) る人数 る人数 る人数 医師 人 人 看護師 人 人 人 人 准看護師 人 人 PT 人 人 人 人 人 OT 人 人 人 人 人 人 ST 人 人 人 人 介護職員 人 人 人 歯科衛生士 人 人 人 管理栄養士 人 人 人 柔道整復師 人 あんまマッサージ指圧師 人 生活相談員 人 人 人 その他

(4)	利用者の状況					
1	利用者の医療的ケアの状況: 9月2		<mark>5日</mark> (の 1週間 に利用していた方の)うち、	以下の医
	療的ケアが必要な方の人数を記入し				1	- 1 264
	項目	実人数		項目 13.カテーテル(コンドーム		実人数
	1. 注射・点滴	() 人	•	カテーテル、留置カテーテル等)	()人
	2. インスリン注射	()人		14. 喀痰吸引	()人
	3. 中心静脈栄養	()人		15. ネブライザー	()人
	4. 透析	()人		16. 創傷処置	()人
	5.ストーマ(人工肛門・人工膀胱) の処置	()人		17. 服薬管理	()人
	6. 酸素療法	()人	,	18. 導尿	()人
	7. レスピレーター(人工呼吸器)	() 人		19. 浣腸	()人
	8. 気管切開の処置	() 人		20. 摘便	()人
	9. 疼痛の看護	() 人		2 1. 簡易血糖測定	()人
	10. 経管栄養	()人		22. その他		
	11. モニター測定(血圧、心拍、酸素飽和度等)	()人		処置名 ()	()人
	1 2. じょくそうの処置	()人		<u>, </u>		
_	利用者の保有疾患 9月に利用実績がある利用者)	1. 脳卒中			()人
		2. 筋骨格系療	患		()人
		3. 認知症			()人
		4. 難病(特定	疾患	治療研究事業対象疾患)	()人
		5. その他			()人
(5)	利用者への機能訓練指導員の関わりる	方についての課題	やこ	C夫、意向、要望		

事業所名		ご記入者名	
ご連絡先	電話:	FAX:	

以下は、タイムスタディ実施日の状況についてご記入ください。10月〇日~〇日の間の任意の 1日(通所介護を実施している日)を選定し、その日の状況を以下にご記入ください。

タイムスタディ実施日の)状況								
タイムスタディ実施日			月	日					
タイムスタディ実施日 の利用者数	()人	うち個別	機能訓練実	施者数		()人	
	`	, ,	うち集団	機能訓練実	施者数		()人	
タイムスタディ実施日 の機能訓練指導員の勤 務状況(実人数)	職種	看護師 ・准看護 師	理 学 療法士	作業療 法士	言語聴覚士	-	道整 師	あんまマ ッサージ 指圧師	その他
	人数	()人	()人	()人	()人	()人	()人	()人

本タイムスタディにおいては、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、その他(柔道整復師、あんまマッサージ指圧師等)の各職種の方、最大1名ずつを対象として実施します。タイムスタディを実施した方の職種について、以下から選択してください。

※タイムスタディ当日に、通所介護の業務を実施していない方は対象外としてください。

調査にご協力いただい	1.看護師・准看護師	
た職種	2. 理学療法士	
※複数可	3. 作業療法士	
	4. 言語聴覚士	
	5. その他(⇒具体的に)

■■■ご協力ありがとうございました■■■

介護サービス事業所における医療職のあり方に関する調査 タイムスタディ票(案) (通所介護)

記入日: 2013年 月 日

対象者:機能訓練指導員

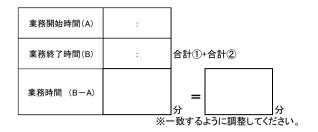
職種: 1.理学療法士 ・ 2. 作業療法士 ・ 3. 言語聴覚士 ・ 4. 看護師 5. 准看護師 ・ 6. 柔道整復師 ・ 7. あんまマッサージ指圧師

該当する職種に〇

勤務形態: 1. 常勤(専従) ・ 2. 常勤(兼務) ・ 3. 非常勤(専従) ・ 4. 非常勤(兼務)

該当する勤務形態に〇

勤務日数:週()日 うち通所介護での勤務:週()日 ()内に記入 ※タイムスタディ実施日を含む1週間について回答



		7:00	7:	30	, 8	3:00		8:3	30	1	9:00	,	9:	30	i	10:00	 10:30	1	11:	00	, 1	1:30	12:	00		12:30	13:0	0
																												時間数(タ
送迎	乗車、降車の介助、乗車中の見守り、その 他																											
建康管理	バイタル確認、健康状態確認、日常会話、 声掛け																											
固別機能訓練	・ ※個別機能訓練加算に該当しない行為も 含めて記入																											
集団機能訓練																												
居宅訪問																												
	計画の作成・見直し																											
その他のケア	排泄ケア、食事の介助、入浴介助等 ※機能訓練として実施するものを除く																											
	記録の作成																											
	医療職との情報交換																											
<i>ht</i> r ∓111 111/ 7 <i>h</i> r	ケアマネジャーとの情報交換																											
管理業務	カンファレンス																											
	介護職員への指導																											
	その他																											
サービス担当	者会議への参加																											
休憩																												
当日に実施しにおける勤務	た業務のうち、通所介護以外の併設サービス																											
							-			•		•	-				 				•				•		 計時間	10

記入日 : 2013年 月 日

車の介助、乗車中の見守り、その													6:00		:30	17:		17:30		18:00		18:30	- 1	9:00		9:30		0:00	20:3	Ĭ	1	時間数(
霍認、健康状態確認、日常会話、																																
能訓練加算に該当しない行為も 入																																
·見直し																																
食事の介助、入浴介助等																																
成																																
D情報交換																																
ジャーとの情報交換																																
ンス																																
への指導																																
うち、通所介護以外の併設サート	Ĭ																															
)うち、通所介護以タ	トの併設サー	トの併設サービ	小の併設サービ	トの併設サービ	小の併設サービ	小の併設サービ	トの併設サービ	への併設サービ	トの併設サービ	小 の併設サービ	トの併設サービ	トの併設サービ	トの併設サービ	トの併設サービ																		

タイ	ムスタラ	イ当日	こ、あなた	が個別機削	訓練を	実施した和	川用者:	全員に	ついて	ご記入	くださ	い。					
ID						認知症高齢も	1. 自3 2. 見 3. 一音 4. 全分	守り 部介助	ADL			傷病 1. 脳筋疾認 発患 3. 潔 4. 難病		タディ当	実施について aに実施したもの . あり」の場合 アセスメントを実 施した観点 (複数回答)	医師 への 相談 ※タイム スタディ に 実施した もの	実施した内容 (複数回答) 1. 関節可動域訓練 2. 筋力増強訓練 3. 筋緊張緩和・マッサージ 4. 感覚・知覚訓練 5. 呼吸ケア・肺理学療法 6. 摂食・嚥下訓練
	性別	年齢	利用開 始日	要介護 度	実施 時間 (分)	認知症高齢者の日常生活自立度	移動	食事	排泄	入浴	整容(着替え)	5. その他	1. あり 2. なし		1. 運動機能 2. 精能・感覚・心理機能 4. 住環・活適応 4. 住環・手行・ 5. 機器・評価 7. 摂食ニケーション 9. 高生・デーン・ 9. 高生・デーン・ 10. 生実・行状況 11. その他	1. あり 2. なし	7. コミュニケーション関連訓練 8. 起居・労乗動作訓練 9. 歩行訓練 10. ADL 訓練 11. 家事動作訓練 12. 創作・手工芸・仕事等の活動 13. 生活圏拡大訓練 14. 高次脳機能訓練 15. 補装具・福祉用具の選定、 適合、助言・指導 17. 社会参加支援 18. その他()
1	男性• 女性		年 月 日	支援 1·2 介護 1·2· 3·4·5	分	自立・I・ II・II・ IV・M	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1-2-3-4	1.2	分	1·2·3·4·5·6 7·8·9·10·11	1•2	1·2·3·4·5·6·7·8·9·10·11 12·13·14·15·16·17·18
2	男性• 女性		年 月 日	支援 1·2 介護 1·2· 3·4·5	分	自立・I・ II・II・ IV・M	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1-2-3-4	1.2	分	1·2·3·4·5·6 7·8·9·10·11	1•2	1.2.3.4.5.6.7.8.9.10.11 12.13.14.15.16.17.18
3	男性• 女性		年 月 日	支援 1·2 介護 1·2· 3·4·5	分	自立・I・ II・II・ IV・M	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1-2-3-4	1•2	分	1 • 2 • 3 • 4 • 5 • 6 7 • 8 • 9 • 10 • 11	1.2	1·2·3·4·5·6·7·8·9·10·11 12·13·14·15·16·17·18
4	男性• 女性		年 月 日	支援 1·2 介護 1·2· 3·4·5	分	自立・I・ II・II・ IV・M	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1-2-3-4	1•2	分	1 • 2 • 3 • 4 • 5 • 6 7 • 8 • 9 • 10 • 11	1.2	1·2·3·4·5·6·7·8·9·10·11 12·13·14·15·16·17·18
5	男性· 女性		年 月 日	支援 1·2 介護 1·2· 3·4·5	分	自立・I・ II・III・ IV・M	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1-2-3-4	1.2	分	1·2·3·4·5·6 7·8·9·10·11	1•2	1-2-3-4-5-6-7-8-9-10-11 12-13-14-15-16-17-18
6	男性• 女性		年 月 日	支援 1·2 介護 1·2· 3·4·5	分	自立・I・ II・III・ IV・M	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1-2-3-4	1•2	分	1·2·3·4·5·6 7·8·9·10·11	1•2	1·2·3·4·5·6·7·8·9·10·11 12·13·14·15·16·17·18

タイ	ムスタラ	でイ当日	こ、あなた	:が個別機能	訓練を	実施した和	川用者:	全員に	ついて	ご記入	くださ	い。					
									ADL			傷病		-	実施について ヨに実施したもの	医師 への 相談	実施した内容 (複数回答)
ID					中华	認知症高齢者	1. 自 ³ 2. 見 ⁵ 3. 一音 4. 全2	守り 部介助				1. 脳卒中 2 筋骨格 系疾患 3. 認知症 4. 難病	実施の 有無 ※当日に実 施したもの に限る	実施時間	あり」の場合 アセスメントを実 施した観点 (複数回答)	※タイム スタディ 当日に 実施した もの	1. 関節可動域訓練 2. 筋力増強訓練 3. 筋緊張緩和・マッサージ 4. 感覚・知覚訓練 5. 呼吸ケア・肺理学療法 6. 摂食・嚥下訓練
	性別	年齢	利用開 始日	要介護 度	実施 時間 (分)	知症高齢者の日常生活自立度	移動	食事	排 泄	入浴	整容(着替え)	5. その他	1. あり 2. なし		1. 運動機能 2. 精神・感覚・心 理機能 3. 社会 生活適応 4. 住環境 5. 機器・用具等 6. 栄養・評価 7. 摂食嚥下機能 8. コミュニケーション 9. 高次エ脳機能 10. 生活動作の能 カと実行状況 11. その他	1. あり 2. なし	7. 京は、一が保護・ 10. 保証・ 10. 本行 11. 本行 11. 家事動作訓練 10. ADL 訓練 11. 家事動作訓練 12. 創作・手工芸・仕事等の活動 13. 生活圏拡大訓練 14. 高次脳機能訓練 15. 補装具・福祉用具の選定、適合、自助具作製 16. 助言・指導 17. 社会参加支援 18. その他()
7	男性• 女性		年 月 日	支援 1·2 介護 1·2· 3·4·5	分	自立・I・ II・II・ IV・M	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1-2-3-4	1.2	分	1·2·3·4·5·6 7·8·9·10·11	1•2	1.2.3.4.5.6.7.8.9.10.11 12.13.14.15.16.17.18
8	男性• 女性		年 月 日	支援 1·2 介護 1·2· 3·4·5	分	自立・I・ II・II・ IV・M	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1-2-3-4	1.2	分	1·2·3·4·5·6 7·8·9·10·11	1•2	1·2·3·4·5·6·7·8·9·10·11 12·13·14·15·16·17·18
9	男性• 女性		年 月 日	支援 1·2 介護 1·2· 3·4·5	分	自立・I・ II・II・ IV・M	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1-2-3-4	1.2	分	1·2·3·4·5·6 7·8·9·10·11	1•2	1·2·3·4·5·6·7·8·9·10·11 12·13·14·15·16·17·18
10	男性• 女性		年 月 日	支援 1·2 介護 1·2· 3·4·5	分	自立・I・ II・II・ IV・M	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1-2-3-4	1.2	分	1·2·3·4·5·6 7·8·9·10·11	1•2	1·2·3·4·5·6·7·8·9·10·11 12·13·14·15·16·17·18
11	男性• 女性		年 月 日	支援 1·2 介護 1·2· 3·4·5	分	自立・I・ II・III・ IV・M	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1-2-3-4	1.2	分	1·2·3·4·5·6 7·8·9·10·11	1•2	1-2-3-4-5-6-7-8-9-10-11 12-13-14-15-16-17-18
12	男性• 女性		年 月 日	支援 1·2 介護 1·2· 3·4·5	分	自立・I・ II・III・ IV・M	1·2· 3·4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1-2-3-4	1.2	分	1·2·3·4·5·6 7·8·9·10·11	1•2	1·2·3·4·5·6·7·8·9·10·11 12·13·14·15·16·17·18

介護サービス事業所における医療職のあり方に関する調査 【事業所票】【**通所リハビリテーション**】(**案**)

■記入にあたってのご注意

- この調査票は、通所リハビリテーションの事業所票です。当該事業所に関してのみ回答ください。
- ・ 特に指定の無い限り、2013 年 10 月 1 日時点の状況についてご回答下さい。
- 特に指定の無い限り、選択肢の番号1つを選んで○印をお付け下さい。
- ・ () の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。
- ・ 数字を記入する欄が O (ゼロ) の場合、空欄のままではなく、必ず「O」とご記入下さい。
- ・ 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒を使い、<u>2013 年●月●日(●)までにご返</u> 送下さい。

■調査に関するお問い合わせ先・返送先

「介護サービス事業所における医療職のあり方に関する調査」事務局(担当:)

電話 : ●●●●●●●●● (平日9時30分~17時30分)

●お問合せの際に、調査名をお伝え下さい●

FAX:03-5157-2143(24時間受付) 〒100-8141 東京都千代田区永田町2-10-3

三菱総合研究所 人間・生活研究本部 ヒューマン・ケアグループ内

【2013 年 10 月 1 日時点】

	所在地													
(1)基本情報														
①所在地	()都•	道∙府	•県									
○問示→ #	1. 公立	2. ネ	1会福祉	去人	3. 🛭	医療法	人	4. 社	団·財	団法人				
公 用改土体	5. 営利法	人 6	6. その他	()				
③開設年月	西暦():	年()月						
④併設または隣	1 病院 2	有床	診療所	3 #=	床診療	所 4	訪問君	手謹(部	門主力	-はステーシ	ョン)			
											J > /			
										•				
	1	. ,	2. 大	見模型	!(1)	3.		[型(Ⅱ)						
⑥利用者数 平成:	25年9月の	実績												
	要支援	要	更支援2	要介	↑護1	要介	·護2	要介	護3	要介護4	要介護5			
実人数		٨	人		人		人		人	人	人			
延べ人数		٨	人		人		人		人	人	人			
⑦認知症高齢者の)日常	自立	I		Ι		I	П		IV	М			
生活自立度別の和	川用者													
数 平成25年9月0	の実績		人	人		人		人		人	人			
(2)加算等の算定権	犬況 2013	年9月	月実績											
①理学療法士	等体制強化	加算			1. 算	定あり		2. 算足	Eなし					
②入浴介助加	算				1. 算	定あり		2. 算足	となし					
③訪問指導等:	加算				1. 算	定あり		2. 算足	となし					
④リハビリテー	ションマネジ	メント	加算		1. 算	定あり		2. 算足	となし					
⑤短期集中リル	ヾ゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゚゚゙゙゙゙ヾ゙゚゚゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゚゚゙゙゙゙゙゙	シ実	施加算		1. 算	定あり		2. 算足	となし					
⑥個別リハビリ	テーション	[施加]	算		1. 算	定あり		2. 算足	Eなし					
⑦認知症短期	集中リハビリ	テーシ	/ョン実施:	加算	1. 算	定あり		2. 算足	となし					
⑥若年性認知:	症利用受入	加算			1. 算	定あり		2. 算足	Eなし					
⑦栄養改善加	 算				1. 算	定あり		2. 算足	こなし					
					1									

【通所介護・通所リハタイムスタディ調査】

	⑧口腔	!機能向上加算				1. 算定	あり	2. 算	定なし			
	9運動	器機能向上加算				1. 算定	あり	2. 算	定なし			
	9重度	療養管理加算				1. 算定	あり	2. 算	定なし			
	⑪選択	的サービス複数実力	施加算			1. 算定	あり	2. 算	定なし			
	①同一	·建物減算				1. あり		2. な	l			
	12サー	ビス提供体制強化	加算			1. (I)	2	. (II)	3.	算定なし	,	
	12事業	:所評価加算				1. 算定	あり	2. 算	定なし			
	13介護	職員処遇改善加算				1. 算定	あり	2. 算	定なし			
		時間未満の通所リ			の実	実人数		()人		
施ノ	人数(平月	成 25 年 9 月実績)(-	延べ人数	数	()人				
		戦種以上)が一堂に ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		ハビリラ	テーシ	1. はし	١					
		レンスを行っていま ⁻				2. いじ	\ え					
	で「1. は と回答し	平成 25 年 9 月の 	実施回数	数		() 回			
た場		一堂に会して実施	するカン	ノファレン	ノスの	1. サー	ビス開ぬ	台前の利	用者			
		対象となる利用者	(複数回	答)		2. サー	ビス終う	了時の利	l用者			
						3. 定期	的な見	直しの時	期を迎え	えた利用	l者	
						4. その	他()
各行	う為を実	施する職種	医師	理	作	貢	薬剤	看	<u>介</u>	士管	門介	その他
(≣去	出せるヨ	番号に〇)	師	理学療法十	作業療法十	言語聴覚士	師	看 護 職 員	介 護 職 員	士·栄養士 管理栄養	貝 護	他
(1/2	⊐ ৭ ⊘ ৳	まらに の)		法士	法士	第 士		員	負	士養	門員支援専	
-		ーション実施計画										
外)	を行う崩	〔サインの箇所以 え種(複数回答)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		説明と同意取得を 夏数回答)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

(3)職員体制 ※通所リハビリテーションに従事する職員(兼務も含む) ※兼務者は常勤換算の上、通所リハの換算人員を計上してください

<常勤換算数の計算方法>

[換算数]=[職員の1週間の勤務時間<u>(通所リハ従事時間)</u>]÷[施設が定めている1週間の勤務時間] 小数点以下第2位を四捨五入して小数点以下第1位まで計上して下さい。得られた結果が0.1に満たない場合は、「0.1」と計上して下さい。

	実	人数	常勤換算		実人	数	常勤換算
	常勤 非常勤		合計		常勤	非常勤	合計
医師	人	人	. 人	歯科衛生士	人	人	. 人
看護師	人	人	. 人	管理栄養士	人	人	. 人
准看護師	人	人	. 人	柔道整復師	人	人	. 人
PT	人	人	. 人	あんまマッサージ 指圧師	人	人	. 人
ОТ	人	人	. 人	生活相談員	人	人	. 人
ST	人	人	. 人	その他	人	人	. 人
介護職員	人	人	. 人		人	人	. 人

【通所介護・通所リハタイムスタディ調査】

(4)利用者の状況										
① 利用者の医療的ケアの状況: 9月		<mark>∃</mark> の1 週間 に利用していた方	のうち、以下の							
医療的ケアが必要な方の人数を記る 「項目	人してください。 実人数	項目	実人数							
1. 注射・点滴	()人	13.カテーテル(コンドーム カテーテル、留置カテーテル等)	()人							
2. インスリン注射	()人	14. 喀痰吸引	()人							
3. 中心静脈栄養	()人	15. ネブライザー	()人							
4. 透析	()人	16. 創傷処置	()人							
5. ストーマ(人工肛門・人工膀胱)の処置	()人	17. 服薬管理	()人							
6. 酸素療法	()人	18. 導尿	()人							
7. レスピレーター(人工呼吸器)	()人	19. 浣腸	()人							
8. 気管切開の処置	()人	20. 摘便	()人							
9. 疼痛の看護	()人	21. 簡易血糖測定	()人							
10. 経管栄養	()人	22. その他								
11. モニター測定(血圧、心拍、酸素飽和度等)	()人	処置名(()人							
12. じょくそうの処置	()人									
② 利用者の保有疾患 (9月に利用実績がある利用者)	1. 脳卒中		()人							
(9月に利用夫額がのの利用名)	2. 筋骨格系疾患		()人							
	3. 認知症		()人							
	4. 難病(特定疾患	息治療研究事業対象疾患)	()人							
	5. その他		()人							
(5)利用者への PT・OT・ST 等の関わり7	方についての課題やこ	工夫、意向、要望								

事業所名		ご記入者名
ご連絡先	電話:	FAX:

以下は、タイムスタディ実施日の状況についてご記入ください。10月〇日~〇日の間の任意の1日(通所リハを実施している日)を選定し、その日の状況を以下にご記入ください。

タイムスタディ実施日の	タイムスタディ実施日の状況										
タイムスタディ実施日		月	日								
タイムスタディ実施日 の利用者数	()人	うち個別	リハビリ実	施者数		()人				
		うち集団	リハビリ実	施者数		()人				
タイムスタディ実施日 のリハビリ専門職の勤 務状況(実人数)	職種	理 学 療法士	作業療 法士	言語聴覚士	-	道整 師	あんまマ ッサージ 指圧師	その他			
	人数	()人	()人	()人	()人	()人	()人			

本タイムスタディにおいては、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、その他(柔道整復師、あんまマッサージ指圧師等)の各職種の方、最大1名ずつを対象として実施します。タイムスタディを実施した方の職種について、以下から選択してください。

※タイムスタディ当日に、通所リハの業務を実施していない方は対象外としてください。

調査にご協力いただけ	1. 理学療法士	
る職種	2. 作業療法士	
※複数可	3. 言語聴覚士	
	4. その他(⇒具体的に)

■■■ご協力ありがとうございました■■■

介護サービス事業所における医療職のあり方に関する調査 タイムスタディ票(案) (通所リハ)

記入日: 2013年 月 日

職種: 1.理学療法士・2.作業療法士・3.言語聴覚士・4.その他(

該当する職種に〇

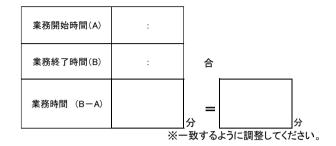
勤務形態: 1. 常勤(専従) 2. 常勤(兼務) 3. 非常勤(専従) 4. 非常勤(兼務)

該当する勤務形態に〇

勤務日数:週()日 うち通所リハでの勤務:週()日

()内に記入

※タイムスタディ実施日を含む1週間について回答



		7:00		7:30	1	8:0	00	1	8:3	0	9:00	1	9:30	l	10:	00	10:30		11:00	1	11	:30	12	:00	12	:30		13:00) 時間数(
送迎	乗車、降車の介助、乗車中の見守り、その 他																												
健康管理	バイタル確認、健康状態確認、日常会話、 声掛け																												
個別リハビリ	※個別リハビリ実施加算に該当しない行為 も含めて記入																												
集団リハビリ																													
居宅訪問																													
通所リハビリラ	テーション計画の作成・見直し																												
その他のケア	排泄ケア、食事の介助、入浴介助等 ※リハビリとして実施するものを除く																												
	記録の作成																												
	医療職との情報交換																												
管理業務	ケアマネジャーとの情報交換																												
官垤禾伤	カンファレンス																												
	介護職員への指導																												
	その他																												
サービス担当	者会議への参加																												
休憩	木憩																												
当日に実施しにおける勤務	日に実施した業務のうち、通所リハ以外の併設サービス おける勤務																												
				,-						•			•														合	計時間	J①

記入日 : 2013年 月 日

		13:00	l I	13:30	1 1	14:00	1 I	14:30	1 1	15:00		15:3	0	16:0) 	16:	30	17:00	, 	17:3	0	18:00	18:30	19:00	1 1	19:30	ı	20:00	'	20:30	2 	1:00	時間数(分)
送迎	乗車、降車の介助、乗車中の見守り、その 他																																
健康管理	バイタル確認、健康状態確認、日常会話、 声掛け																																
個別リハビ	」※個別リハビリ実施加算に該当しない行為 も含めて記入																																
集団リハビ	IJ																																
居宅訪問																																	
通所リハビ	リテーション計画の作成・見直し																																
その他の ケア	排泄ケア、食事の介助、入浴介助等																																
	記録の作成																																
	医療職との情報交換																																
管理業務	ケアマネジャーとの情報交換																																
官理未伤	カンファレンス																																
	介護職員への指導																																
	その他																																
サービス担	当者会議																																
休憩	休憩																																
当日に実施 ビスにおけ	日に実施した業務のうち、通所リハ以外の併設サー スにおける勤務																																
																															合計問	 寺間②	D

2

タイ	ムスタラ	イ当日	こ、あなた	が個別機削	訓練を	実施した和	川用者:	全員に	ついて	ご記入	くださ	い。					
ID						認知症高齢も	2. 見 . 3. 一部	1. 自立 2. 見守り 3. 一部介助 4. 全介助				傷病 1. 脳筋疾認 発患 3. 潔 4. 難病		タディ当	実施について aに実施したもの . あり」の場合 アセスメントを実 施した観点 (複数回答)	医師 への 相談 ※タイム スタディ に 実施した もの	実施した内容 (複数回答) 1. 関節可動域訓練 2. 筋力増強訓練 3. 筋緊張緩和・マッサージ 4. 感覚・知覚訓練 5. 呼吸ケア・肺理学療法 6. 摂食・嚥下訓練
	性別	年齢	利用開 始日	要介護 度	実施 時間 (分)	認知症高齢者の日常生活自立度	移動	食事	排泄	入浴	整容(着替え)	5. その他	1. あり 2. なし		1. 運動機能 2. 精能・感覚・心理機能 4. 住環・活適応 4. 住環・手行・ 5. 機器・評価 7. 摂食ニケーション 9. 高生・デーン・ 9. 高生・デーン・ 10. 生実・行状況 11. その他	1. あり 2. なし	7. コミュニケーション関連訓練 8. 起居・労乗動作訓練 9. 歩行訓練 10. ADL 訓練 11. 家事動作訓練 12. 創作・手工芸・仕事等の活動 13. 生活圏拡大訓練 14. 高次脳機能訓練 15. 補装具・福祉用具の選定、 適合、助言・指導 17. 社会参加支援 18. その他()
1	男性• 女性		年 月 日	支援 1·2 介護 1·2· 3·4·5	分	自立・I・ II・II・ IV・M	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1-2-3-4	1.2	分	1·2·3·4·5·6 7·8·9·10·11	1•2	1.2.3.4.5.6.7.8.9.10.11 12.13.14.15.16.17.18
2	男性• 女性		年 月 日	支援 1·2 介護 1·2· 3·4·5	分	自立・I・ II・II・ IV・M	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1-2-3-4	1.2	分	1·2·3·4·5·6 7·8·9·10·11	1•2	1·2·3·4·5·6·7·8·9·10·11 12·13·14·15·16·17·18
3	男性• 女性		年 月 日	支援 1·2 介護 1·2· 3·4·5	分	自立・I・ II・II・ IV・M	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1-2-3-4	1•2	分	1 • 2 • 3 • 4 • 5 • 6 7 • 8 • 9 • 10 • 11	1.2	1·2·3·4·5·6·7·8·9·10·11 12·13·14·15·16·17·18
4	男性• 女性		年 月 日	支援 1·2 介護 1·2· 3·4·5	分	自立・I・ II・II・ IV・M	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1-2-3-4	1•2	分	1 • 2 • 3 • 4 • 5 • 6 7 • 8 • 9 • 10 • 11	1.2	1·2·3·4·5·6·7·8·9·10·11 12·13·14·15·16·17·18
5	男性· 女性		年 月 日	支援 1·2 介護 1·2· 3·4·5	分	自立・I・ II・III・ IV・M	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1-2-3-4	1.2	分	1·2·3·4·5·6 7·8·9·10·11	1.2	1-2-3-4-5-6-7-8-9-10-11 12-13-14-15-16-17-18
6	男性• 女性		年 月 日	支援 1·2 介護 1·2· 3·4·5	分	自立・I・ II・III・ IV・M	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1-2-3-4	1•2	分	1·2·3·4·5·6 7·8·9·10·11	1•2	1·2·3·4·5·6·7·8·9·10·11 12·13·14·15·16·17·18

タイ	ムスタラ	でイ当日	こ、あなた	:が個別機能	訓練を	実施した和	川用者:	全員に	ついて	ご記入	くださ	い。					
									ADL			傷病		-	実施について ヨに実施したもの	医師 への 相談	実施した内容 (複数回答)
ID					中华	認知症高齢者	1. 自 ³ 2. 見 ⁵ 3. 一音 4. 全2	守り 部介助				1. 脳卒中 2 筋骨格 系疾患 3. 認知症 4. 難病	実施の 有無 ※当日に実 施したもの に限る	実施時間	あり」の場合 アセスメントを実 施した観点 (複数回答)	※タイム スタディ 当日に 実施した もの	1. 関節可動域訓練 2. 筋力増強訓練 3. 筋緊張緩和・マッサージ 4. 感覚・知覚訓練 5. 呼吸ケア・肺理学療法 6. 摂食・嚥下訓練
	性別	年齢	利用開 始日	要介護 度	実施 時間 (分)	知症高齢者の日常生活自立度	移動	食事	排 泄	入浴	整容(着替え)	5. その他	1. あり 2. なし		1. 運動機能 2. 精神・感覚・心 理機能 3. 社会 生活適応 4. 住環境 5. 機器・用具等 6. 栄養・評価 7. 摂食嚥下機能 8. コミュニケーション 9. 高次エ脳機能 10. 生活動作の能 カと実行状況 11. その他	1. あり 2. なし	7. 京は、一が保護・ 10. 保証・ 10. 本行 11. 本行 11. 家事動作訓練 10. ADL 訓練 11. 家事動作訓練 12. 創作・手工芸・仕事等の活動 13. 生活圏拡大訓練 14. 高次脳機能訓練 15. 補装具・福祉用具の選定、適合、自助具作製 16. 助言・指導 17. 社会参加支援 18. その他()
7	男性• 女性		年 月 日	支援 1·2 介護 1·2· 3·4·5	分	自立・I・ II・II・ IV・M	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1-2-3-4	1.2	分	1·2·3·4·5·6 7·8·9·10·11	1•2	1.2.3.4.5.6.7.8.9.10.11 12.13.14.15.16.17.18
8	男性• 女性		年 月 日	支援 1·2 介護 1·2· 3·4·5	分	自立・I・ II・II・ IV・M	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1-2-3-4	1.2	分	1·2·3·4·5·6 7·8·9·10·11	1•2	1·2·3·4·5·6·7·8·9·10·11 12·13·14·15·16·17·18
9	男性• 女性		年 月 日	支援 1·2 介護 1·2· 3·4·5	分	自立・I・ II・II・ IV・M	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1-2-3-4	1.2	分	1·2·3·4·5·6 7·8·9·10·11	1•2	1·2·3·4·5·6·7·8·9·10·11 12·13·14·15·16·17·18
10	男性• 女性		年 月 日	支援 1·2 介護 1·2· 3·4·5	分	自立・I・ II・II・ IV・M	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1-2-3-4	1.2	分	1·2·3·4·5·6 7·8·9·10·11	1•2	1·2·3·4·5·6·7·8·9·10·11 12·13·14·15·16·17·18
11	男性• 女性		年 月 日	支援 1·2 介護 1·2· 3·4·5	分	自立・I・ II・III・ IV・M	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1-2-3-4	1.2	分	1·2·3·4·5·6 7·8·9·10·11	1.2	1-2-3-4-5-6-7-8-9-10-11 12-13-14-15-16-17-18
12	男性• 女性		年 月 日	支援 1·2 介護 1·2· 3·4·5	分	自立・I・ II・III・ IV・M	1·2· 3·4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1•2· 3•4	1-2-3-4	1.2	分	1·2·3·4·5·6 7·8·9·10·11	1•2	1·2·3·4·5·6·7·8·9·10·11 12·13·14·15·16·17·18

【①介護老人福祉施設・短期入所生活介護・特定施設入居者生活介護】

■記入にあたってのご注意

- この調査票は、看護職員タイムスタディ調査へのご協力のご意向を確認するものです。
- ・ タイムスタディ調査は、協力可能な看護職員に調査員が終日(日勤帯)に同行し、調査を 実施するとともに、一日の業務終了後に30分程度のヒアリングを実施し、業務内容、時間について確認いたします。
- · タイムスタディ調査は、10月を予定しております
- ・ 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒を使い、<u>2013 年●月●日(●)までにご返</u> 送下さい。

(1)該当サービ	ス			
①サービス種別		1. 介護老人福祉施設 3. 特定施設入居者生活介護	2. 短期入	所生活介護
(2)基本情報				
①開設主体		1. 公立 2. 社会福祉法人 5. 営利法人 6. その他(3. 医療法人	4. 社団·財団法人)
②利用者数 2013年10月1日	時点	()人 ※介護老人福祉施設の場合は、ショー	トを除いた利用者数	
(3)調査協力の	可否			
①調査協力につい	7	1. 協力できる ⇒ ②へ 2. 協力できない ⇒ 以下はご回	回答不要です。	
②協力可能な看護	職員数	()人		
(4)自由記載				
	翟、確認 事	事項等がございましたら、ご記入く た	ささい 。	
(5)ご連絡先				
事業所名				
ご住所				
電話番号				
担当者名				

■ ■■ご協力ありがとうございました■■■

【②通所介護·認知症対応型通所介護】

- · この調査票は、看護職員タイムスタディ調査へのご協力のご意向を確認するものです。
- ・ タイムスタディ調査は、協力可能な看護職員に調査員が終日(日勤帯)に同行し、調査を 実施するとともに、一日の業務終了後に30分程度のヒアリングを実施し、業務内容、時間について確認いたします。
- ・ タイムスタディ調査は、10月を予定しております
- ・ 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒を使い、<u>2013 年●月●日(●)までにご返</u> 送下さい。

(1)該当サービ	ス	
①サービス種別		1. 通所介護 2. 認知症対応型通所介護
(2)調査協力の)可否	
①開設主体		1. 公立 2. 社会福祉法人 3. 医療法人 4. 社団・財団法人 5. 営利法人 6. その他()
②利用者数 2013年9月の1ヶ 実人数	-月間の	()人
(3)基本情報		
①調査協力につい	. (1. 協力できる ⇒ ②へ 2. 協力できない ⇒ 以下はご回答不要です。
②協力可能な看護	職員数	()人
(4)自由記載		
調査に関して、要望	翟、確認事	項等がございましたら、ご記入ください。
(5)ご連絡先		
事業所名		
ご住所		
電話番号		
担当者名		

【③訪問入浴介護】

- この調査票は、看護職員タイムスタディ調査へのご協力のご意向を確認するものです。
- ・ タイムスタディ調査は、協力可能な看護職員に調査員が終日(日勤帯)に同行し、調査を 実施するとともに、一日の業務終了後に30分程度のヒアリングを実施し、業務内容、時 間について確認いたします。
- ・ タイムスタディ調査は、10月を予定しております
- ・ 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒を使い、<u>2013 年●月●日(●)までにご返</u> 送下さい。

(1)基本情報								
①開設主体	1. 公立 2. 社会福祉法人 5. 営利法人 6. その他(3. 医療法人	4. 社団·財団法人)					
	2013年9月の実利用者数	()人						
②利用者数	うち、常時看護職員による対応 が必要な利用者数	()人						
③看護職員数(常勤換算)		(.)人						
(2)調査協力の可否								
①調査協力について	1. 協力できる ⇒ ②へ 2. 協力できない ⇒ 以下はご回答不要です。							
②協力可能な看護職員数	()人							
(3)自由記載								
調査に関して、要望、確認	事項等がございましたら、ご記入ぐ	ださい。						
(4)ご連絡先								
事業所名								
ご住所								
電話番号								
担当者名								

【④認知症対応型共同生活介護】

- この調査票は、看護職員タイムスタディ調査へのご協力のご意向を確認するものです。
- ・ タイムスタディ調査は、協力可能な看護職員に調査員が終日(日勤帯)に同行し、調査を 実施するとともに、一日の業務終了後に30分程度のヒアリングを実施し、業務内容、時 間について確認いたします。
- ・ タイムスタディ調査は、10月を予定しております
- ・ 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒を使い、<u>2013 年●月●日(●)までにご返</u> 送下さい。

(1)基本情報									
①開設主体	1. 公立 2. 社会福祉法人 3. 医療法人 4. 社団・財団法人 5. 営利法人 6. その他()								
②利用者数 2013 年 10 月 1 日時点	()人								
③事業所で雇用している 数(常勤換算)	看護職員の有無と人 	1. 看護職員がいる→ 2. 看護職員はいない	常勤換算(.)人						
④看護職員の勤務日数(週	!当たり)	1週間のうち ()日勤務						
⑤訪問看護ステーションとの	の連携の有無	1. 連携している	2. 連携していない						
(2)調査協力の可否									
①調査協力について	1. 協力できる ⇒ 2. 協力できない ⇒	②へ ・以下はご回答不要です	۲.						
②協力可能な看護職員数	()人								
(3)自由記載									
調査に関して、要望、確認事	事項等がございました。	ら、ご記入ください。							
(4) ご連絡先									
事業所名									
ご住所									
電話番号									
担当者名									

【⑤小規模多機能型居宅介護】

- この調査票は、看護職員タイムスタディ調査へのご協力のご意向を確認するものです。
- ・ タイムスタディ調査は、協力可能な看護職員に調査員が終日(日勤帯)に同行し、調査を 実施するとともに、一日の業務終了後に30分程度のヒアリングを実施し、業務内容、時間について確認いたします。
- ・ タイムスタディ調査は、10月を予定しております
- ・ 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒を使い、<u>2013 年●月●日(●)までにご返</u> 送下さい。

(1)基本情報			
①開設主体	1. 公立 2. 右 5. 営利法人 6		4. 社団·財団法人)
②利用者数 2013 年 9 月の登録:	者数	()人	
③看護職員数(常勤	換算)	(.)人	
④看護職員の勤務日	日数(週当たり)	1週間のうち()日勤務
(2)調査協力の同	可否		
①調査協力について	1. 協力できる 2. 協力できない	⇒ ②へ ⇒ 以下はご回答不要です。	
②協力可能な看護職	战員数 ()	L.	
(3)自由記載			
調査に関して、要望	、確認事項等がございまし	たら、ご記入ください。	
(4)ご連絡先			
事業所名			
ご住所			
電話番号			
担当者名			

【⑥複合型サービス】

- この調査票は、看護職員タイムスタディ調査へのご協力のご意向を確認するものです。
- ・ タイムスタディ調査は、協力可能な看護職員に調査員が終日(日勤帯)に同行し、調査を 実施するとともに、一日の業務終了後に30分程度のヒアリングを実施し、業務内容、時間について確認いたします。
- · タイムスタディ調査は、10月を予定しております
- ・ 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒を使い、<u>2013 年●月●日(●)までにご返</u> 送下さい。

(1)基本情報			
①開設主体	1. 公立 2. 社会福祉 5. 営利法人 6. その他		4. 社団·財団法人)
②利用者数 2013 年 9 月の登録者数		()人	
③看護職員数(常勤換算)		(.)人	
④訪問看護ステーションと	一体的に運営しているか	1. している 2.	していない
(2)調査協力の可否			
①調査協力について	1. 協力できる ⇒ ②/ 2. 協力できない ⇒ 以		
②協力可能な看護職員数	()人		
(3)自由記載			
調査に関して、要望、確認	事項等がございましたら、こ	記入ください。	
(4)ご連絡先			
事業所名			
ご住所			
電話番号			
担当者名			

介護サービス事業所における医療職のあり方に関する調査 【事業所票】【介護老人福祉施設】(案)

■記入にあたってのご注意

- ・ この調査票は、介護老人福祉施設の調査票です。
- ・ 特に指定の無い限り、2013 年 10 月 1 日時点の状況についてご回答下さい。
- 特に指定の無い限り、選択肢の番号1つを選んで○印をお付け下さい。
- ・ () の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。
- 数字を記入する欄が○(ゼロ)の場合、空欄のままではなく、必ず「○」とご記入下さい。
- ・ 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒を使い、<u>2013 年●月●日(●)までにご返</u> 送下さい。

■調査に関するお問い合わせ先・返送先

「介護サービス事業所における医療職のあり方に関する調査」事務局(担当:)

電話 : ●●●●●●●●●● (平日9時30分~17時30分)

●お問合せの際に、調査名をお伝え下さい●

FAX:03-5157-2143(24時間受付) 〒100-8141 東京都千代田区永田町2-10-3

三菱総合研究所 人間・生活研究本部 ヒューマン・ケアグループ内

【2013年10月1日時点】

						<u>[</u> 201	3 4 10 月	ı	口吋从】
(1)基本情報									
①所在地	()都•〕	直∙府∙	県					
②開設主体	1. 公立 2	2. 社会福祉法	人	3. その	他()
③開設年月	西暦() 年	Ξ (),	月		
④短期入所生活 介護の併設	1. 併設してい	\ る		2. 併設	としていな	rl'			
⑤定員数	特別養護老人	ヘホーム ()人 :	ショートス	テイ	() /	
⑥利用者数	特別養護老人	、ホーム ()人 :	ショートス	テイ	() /	
⑦要介護度別	要介護1	要介護	2	要介	·護3	要	至介護4		要介護5
利用者数 (ショート利用者は除く)		Λ.	人		人		人		人
⑧認知症高齢者	自立	I		Π	Ш		IV		М
の日常生活自立									
度別の利用者数				1					
(ショート利用者は除く) 9 障害高齢者の	人 自立	人		人	人		人		人
日常生活自立度	日立	J		Α	В		С		
別利用者実人数									
が か か 石 夫 八 奴 (ショート利用者は除く)	人	人		人	人		,	人	
⑩平均入所期間	平均入所	6 / 日 土 洪	6ヶ	月以上	1 年じ	上	3 年以上		E在NL
及び入所期間別	期間(年)	6ヶ月未満	1 4	F未満	3 年未	−満	5 年未満		5年以上
利用者数 (ショート利用者は除く)	. 年	人		人		人		Į,	人
⑪併設または隣	-		- 		⊿ 計即				
接している医療機						では、	ロリ 1 か/こ1 み	へ)	一フョン)
関等 (複数可)	5. 介護老人(7. 医務室が(未健施設 6. 保険医療機関(していなし を受けて					
⑫施設の構造	1. 従来型								
(ショート用は除	2. ユニット型	$1 \rightarrow ($)ユ=	ニット					
<)	3. 一部ユニッ	ル型→()고:	ニット					

^{1 - 1} 「ユニットケア」とは施設の居室を10人程度のグループに分けて、それぞれをひとつの生活単位とし、少人数の家庭的な雰囲気の中でケアを行うものを指します。

(2))加算の算定	状況 201	3 年 9 月実	績						
	①手=###	ul 4n 65		(I)		1. 算定あり	2. 算	定なし		
	①看護体制	可加昇		(II)		1. 算定あり	2. 第	定なし		
	②夜勤職員	配置加算				1. 算定あり	2. 第	定なし		
	③精神科图	医師による月	€施	1. 算定あり	2. 算	定なし				
	④看取り介	:護加算		1. 算定あり	2. 算	定なし				
加算	⑤在宅復帰	帚支援機能加	算			1. 算定あり	2. 第	定なし		
の状	⑥在宅・入	所相互利用:	加算			1. 算定あり	2. 第	定なし		
況	⑦日常生活	5継続支援加	算			1. 算定あり	2. 算	定なし		
	8常勤専従	E 医師配置加	算			1. 算定あり	2. 算	定なし		
	9認知症專	専門ケア加算 かんりょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょう しゅうしゅう しゅうしゃ しゅうしゃ しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゃ しゃく しゃく しゃく しゃく しゃく しゃく しゃく しゃく しゃく し	-			1. (I)	2. (II) 3	. 算定	ぶし
	⑩若年認知	<u></u>	· 入加算			1. 算定あり	2. 算	定なし		
	①サービス	提供体制強	化加算			1. (I) 2	·. (II) 3	B. (III)	4. 算	 定なし
	A 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		人員を計上							
	職員数(実人	数) 該業務を「主	として」実施	られない職員 常勤 Eしている方の	()人	非常勤 複計上はし	(ないでく		
	職員数(実人	数) 該業務を「主 実人	Eとして」実施 、数	常勤 Eしている方の 常勤換算 ²	()人	非常勤 複計上はし ョ	(ないでく E人数	ださい)	常勤換算
職」	職員数(実人	数) 該業務を「主	として」実施	常勤 Eしている方の	(人数)人	非常勤 複計上はし	(ないでく E人数		
職」	職員数(実人員数内訳(当	数) 該業務を「主 実人	Eとして」実施 、数	常勤 Eしている方の 常勤換算 ²	(人数 ?)人を記入し、重	非常勤 複計上はし 野 常勤	(ないでく E人数	ださい)	常勤換算
職」	職員数(実人	数) 該業務を「主 実人 常勤	Eとして」実施 、数 非常勤	常勤 Eしている方の 常勤換算 ² 合計	() 人数 ? ST 生活)人 を記入し、重 相談員	非常勤 複計上はし 写 常勤	く ないでく ミ人数 非常	ださい) 常勤	常勤換算合計
看記	職員数(実人員数内訳(当	数) 該業務を「主 実人 常勤 人	Eとして」実施 数 非常勤 人	常勤 Eしている方の 常勤換算 ² 合計 . 人	(人数 ST 生活 管業)人 を記入し、重 相談員 栄養士・ 士	非常勤複計上はしまります。	く ないでく そ人数 非常	ださい) 常勤 人	常勤換算 合計
看記	職員数(実人 員数内訳(当 護師 看護師	数) 該業務を「主 実人 常勤 人 人	Eとして」実施 、数 非常勤 人 人	常勤 配している方の 常勤換算 ² 合計 . 人 . 人	(人数 ST 生管栄介	相談員	非常勤復計上はしまります。	(ないでく !人数 非!	ださい) 常勤 人 人	常勤換算 合計
精 看 准 介 i	職員数(実人 員数内訳(当 護師 賃護師 護職員	数) 該業務を「主 実人 常勤 人 人 人	として」実施 数 非常勤 人 人	常勤 Eしている方の 常勤換算 ² 合計 . 人 . 人	(人数 ST 生 管栄介員	が を記入し、重な 相談員 栄養士・ 士 支援専門	非常勤を対しています。	く ないでく ミ人数 非常	ださい) 常勤 人 人	常勤換算 合計
看清	職員数(実人 員数内訳(当 護師 賃護師 護職員	数) 該業務を「主 実人 常勤 人 人	として」実施 数 非常勤 人 人 人	常勤 追している方の 常勤換算 ² 合計 . 人 . 人 . 人	(人数 ST 生管栄介	が を記入し、重な 相談員 栄養士・ 士 支援専門	非常勤を対しています。	(ないでく !人数 非!	ださい) 常勤 人 人	常勤換算 合計
職」 看記 介記 PT OT	職員数(実人 員数内訳(当 護師 賃護師 護職員	数) 該業務を「主 実人 常勤 人 人 人	をして」実施 数 非常勤 人 人 人 人	常勤 追している方の 常勤換算 ² 合計 . 人 . 人 . 人	(人数 ? ST 生 管栄介員 その	が を記入し、重な 相談員 栄養士・ 士 支援専門	非常勤を対しています。	く ないでく ミ人数 非常	ださい) 常勤 人 人	常勤換算 合計
職」 看記 介記 OT 医記 管 資	職員数(実人 員数内訳(当 護師 種護師	数 該業務を「主 常勤	として」実施 数 非常勤 人 人 人 人 人 の の の の の の の の の の の の の の	常勤 記している方の 常勤換算 ² 合計	(人数 ? ST 生 管栄介員 そ 3 . 7 .	が を記入し、重な 相談員 栄養士・ 士 支援専門	非常勤 複計上はU 第勤 ((4.8.	ないでく ・ 人数 理学療派 社会福祉	ださい) 常勤 人 人 人 人 人 人 土 土 土 土 土 土 土 土 土 土 土 土 土 土	常勤換算 合計

² 常勤換算数の計算方法:小数点以下第2位を四捨五入して小数点以下第1位まで計上して下さい。得られた結果が 0.1 に満たない場合は、「0.1」と計上して下さい。

(4)看護職員につ	(4) 看護職員について										
①看護職員の勤和	努している時間帯(時間	10月2日6時~10月3日6時までの勤務状況									
帯の半分以上を勤	助務している場合)にO	6:00~	9:00~	17:00~	20:00~	22:00~					
をつけてください。		8:59	16:59	19:59	21:59	5:59					
※10月2日の状											
	体制が通常と異なる場合										
	ついて記入してください。	- Iŝi . 7									
②看護職員の	1. 必ず夜勤の看護職										
夜間の対応	2. 必ず宿直の看護職!	員がいる									
	3. ローテーションに	より看護職員フ	がいる時間と	いない時間を	がある						
	4. 通常、看護職員は	勤務しないが、	状態に応じ	て勤務する	ことがある						
	5. オンコールで対応す	る									
	6. 特に対応していない	١									
	7. その他()					

(5)利用者の状況

① 利用者の医療的ケアの状況: 9月29日から10月5日の1週間に利用していた方のうち、以下の 医療的ケアが必要な方の人数を記入してください。

	的ケアか必要な方の人数を記力 項目		実人数			項目		実人	数
1. 注	射・点滴	()人		13. カテーテル(コンドーム カテーテル、留置カテーテル等)			()人
2. イ	ンスリン注射	()人		14.	喀痰吸引		()人
3. 中	·心静脈栄養	()人		15.	ネブライザー	_	()人
4. 透	析	()人		16.	創傷処置		()人
5. ス の処置	トーマ(人工肛門・人工膀胱) i	()人		17.	服薬管理		()人
6. 酸	素療法	()人		18.	導尿		()人
7. レ	スピレーター(人工呼吸器)	()人		19.	浣腸		()人
8. 気	ででは、一般では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	()人		20.	摘便		()人
9. 疼	痛の看護	()人		21.	簡易血糖測算	定	()人
	経管栄養	()人)人 22. その他					
1 1. 素飽和	モニター測定(血圧、心拍、酸 1度等)	()人		処置名 ()	()人
	じょくそうの処置	()人						
	機関から往診を受けた利用者 《往診の定義は実施要領を参照 と)	実丿	人数 計 ()人 ※	②013年9月	月1日~9月;	30 日実績
	受診した科の内訳 (複数可)				尿器科			. 整形外科	ļ
			眼科 6. その他()	膚科	7. 歯	1 8	. 耳鼻科)
用者数	機関から訪問診療を受けた利 数(※訪問診療の定義は実施要 参照のこと)	実力	人数 計 ()人 ※	②013年9月	月1日~9月	30 日実績
	受診した科の内訳 (複数可)				尿器科			. 整形外科	ļ
	(1 火火 「1)		眼科 6. その他(戊	膚科	7. 歯	1 8.	. 耳鼻科)

【平成24年度調査研究③ (継続)】(別紙10-13) 【看護職員タイムスタディ調査】

④ 医療機関を受診(通院)した利用者数	実人数計 ()人 ※2013年9月1日~9月30日実績
受診した科の内訳 (複数可)	1. 内科 2. 泌尿器科 3. 精神科 4. 整形外科 5. 眼科 6. 皮膚科 7. 歯科 8. 耳鼻科
	9. その他(
⑤ 医療機関へ入院した利用者数	※ <u>2013 年 9 月 1 日~9 月 30 日実績</u> 計 () 人
	a. 予定入院 (手術、治療目的の入院) () 人
	b. 緊急入院 ()人
	c. ターミナルを前提とした入院 ()人
⑥ 施設内で死亡した(看取った)者の 人数	()人 ※2012 年 10 月~2013 年 9 月の状況
	X2012 + 10 11 2010 + 0 11 05 WW
(6)利用者への医療職の関与度合いにつ	いての課題・工夫・要望等
事業所名	一ご記入者名

■■■ご協力ありがとうございました■■■

FAX:

ご連絡先

電話:

介護サービス事業所における医療職のあり方に関する調査 【事業所票】【特定施設入居者生活介護】(案)

■記入にあたってのご注意

- ・ この調査票は特定施設入居者生活介護事業所の調査票です。
- ・ 特に指定の無い限り、2013 年 10 月 1 日時点の状況についてご回答下さい。
- 特に指定の無い限り、選択肢の番号1つを選んで○印をお付け下さい。
- ・ ()の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。
- ・ 数字を記入する欄がO(ゼロ)の場合、空欄のままではなく、必ず「O」とご記入下さい。
- ・ 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒を使い、<u>2013 年●月●日(●)までにご返</u> 送下さい。

■調査に関するお問い合わせ先・返送先

「介護サービス事業所における医療職のあり方に関する調査」事務局(担当:

電話 :●●●●●●●●●● (平日9時30分~17時30分)

●お問合せの際に、調査名をお伝え下さい●

FAX:03-5157-2143(24時間受付)

〒100-8141 東京都千代田区永田町2-10-3

三菱総合研究所 人間・生活研究本部 ヒューマン・ケアグループ内

【2013年10月1日時点】

							[2	UIJ	年 10	<i>,</i> ,, ,	<u> </u>	すぶ』
(1)基本情報												
①所在地	()都•	道•	府∙県						
②開設主体	1. 公立 5. その他		2. 社会	注福祉 法	去人	3. 営利)	法人	4.	医療法	人		
③開設年月	西暦(西暦 ()年 ()月										
④定員数	()人									
⑤利用者数	()人									
⑥要介護度別利用	自立		支援 1	要支 ^注 2	援	要介護 1	要介護 2	要	介護 3	要介 4	擭	要介護 5
者数	\		人		人	\	人		人		人	人
⑦認知症高齢者の	自立		İ	I		П	Ш		IV			М
日常生活自立度別 の利用者・入居者数		人		人		人		人	J			人
⑧障害高齢者の日	自立		J	J		Α	В		С			
常生活自立度別の 利用者実人数		人		人		人	人		,			
⑨平均在所期間及び在所期間別利用	平均在所 期間(年		6ヶ月	ヶ月未満		ヶ月以上 年未満	1 年以上 3 年未満		3 年以上 5 年未満		5	年以上
者·入居者数数		年		人		人		人		人		人
⑪併設または隣接し	1. 病院	2.	床診	療所:	3. 🛊	無床診療所	ŕ					
ている医療機関等	4. 訪問看	護(部門ま	きたはス	マテ-	ーション)						
(複数可)	5. 介護者	人人	R健施	設 6	6. 伊	f設してい な	はい					
						付き高齢者						
⑪特定施設の種類						付き高齢者		当す	るもの)		
	3. 養護者	人才			輇	費老人ホー			T-1			
⑪サービスの提供方法	₹		1	一般型		2. 外部	邹サービス	、利	#型			

(2)	加算の算定	状況 201	3 年 9 月実網	漬									
	①夜間看記	養体制加算			1. 🗐	算定あり	2. 算足	Eなし	<u> </u>				
加算	②個別機能	上訓練加算		1. 算定あり 2. 3						2. 算定なし			
の	③医療機関	 関連携加算			1. 🗓	算定あり 2. 算定なし							
状	④看取り介	 `護加算			1. 🛊	 算定あり	2. 算足	となし					
況		等支援加算				算定あり	2. 算足						
(3)	職員体制	3 2 3 2 3 2 3 1				,,,,,,	3/ X	_ 0.4					
	哉員数(実人	数)		常勤	()人	. 非常勤		()人			
職員	数内訳(当	該業務を「主		している方の)人数 ?	を記入し、	 重複計上は	しな	いでくださ	(1)			
		実人	数	常勤換算1			5	人身		常勤挑	與算		
		常勤	非常勤	合計			常勤		非常勤	合言	†		
看記	隻師	人	人	. 人	ST			人	人		. 人		
准看	 i 護師	人	人	. 人	生活	相談員		人	人		. 人		
介部	 護職員					栄養士・							
) n	文495.只	人	人	. 人	栄養		N/A	人	人		. 人		
РТ		人	人	. 人		i作成担:		人	人		. 人		
ОТ			, ,	. 人	その	 他		人			. 人 . 人		
			週あたりの			1	()	<u>、八</u> 日		
医部	市の勤務状況	元	週あたりの)勤務合計時間	勤務合計時間()時間			
(資 貴哥		1. 医師 5. 作業療 9. その他 看護師・准 いる(兼務し	法士 6. · 』(看護師 ┃ 1	看護師 言語聴覚士) . 管理者 . 計画作成担	7. 1(O. 特にな)人	8 ±±	. 社)人		
	务(実人数)		5				人						
(4)	看護職員に	ついて											
		動務している	. 時間帯(時	10	Вοг	16 味。.1	0 8 2 8 8	生士	での勘数				
		助伤している 上を勤務して		6:00~		1 6 時~10 00~	0月3日6月 17:00~	7	0:00~	八元 22:00)~		
)をつけてくが		. • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	8:59	1	6:59	19:59	:	21:59	5:5			
※1 ※着 は、	0 月 2 日 の 護職員の勤務 他の任意の日	状況 務体制が通常 について記入	してください。					1		3.0			
(2)1	旨護職員の	1. 必ず1	友勤の看護耶	0000000000000000000000000000000000000									

3. ローテーションにより看護職員がいる時間といない時間がある 4. 通常、看護職員は勤務しないが、状態に応じて勤務することがある

2. 必ず宿直の看護職員がいる

5. オンコールで対応する 6. 特に対応していない

7. その他(

夜間の対応

¹ 常勤換算数の計算方法:小数点以下第2位を四捨五入して小数点以下第1位まで計上して下さい。得られた結果が 0.1 に満たない場合は、「0.1」と計上して下さい。

[[]換算数]=[職員の1週間の勤務時間]÷[施設が定めている1週間の勤務時間]

(5)利用者の状況

1	利用者の医療的ケアの状況:	9月29日から10月5日の1週間に利用していた方のうち、	以下の
	医療的ケアが必要な方の人数を	記入してください。	

項目	実人数	項目	実人数				
1. 注射・点滴	()人	13.カテーテル(コンド カテーテル、留置カテーテル ⁽) A				
2. インスリン注射	()人	14. 喀痰吸引	()人				
3. 中心静脈栄養	()人	15. ネブライザー	()人				
4. 透析	()人	16. 創傷処置	()人				
5. ストーマ(人工肛門・人工膀胱)の処置	()人	17. 服薬管理	()人				
6. 酸素療法	()人	18. 導尿	()人				
7. レスピレーター(人工呼吸器)	()人	19. 浣腸	()人				
8. 気管切開の処置	()人	20. 摘便	()人				
9. 疼痛の看護	()人	21. 簡易血糖測定	()人				
10. 経管栄養	()人	22. その他					
11. モニター測定(血圧、心拍、酸素飽和度等)	()人	処置名 ()	()人				
12. じょくそうの処置	()人						
② 医療機関から往診を受けた利用者 数(※往診の定義は実施要領を参 照のこと)	実人数計()人 ※2013 生	∓9月1日~9月30日実 績				
受診した科の内訳 (複数可)	7 7	尿器科 3. 精神科 2膚科 7. 歯科	4. 整形外科 8. 耳鼻科)				
③ 医療機関から訪問診療を受けた利 用者数(※訪問診療の定義は実施 要領を参照のこと)	実人数 計 ()人 ※2013 生	∓9月1日~9月30日実 績				
受診した科の内訳 (複数可)		尿器科 3. 精神科 2膚科 7. 歯科	4. 整形外科 8. 耳鼻科)				
④ 医療機関を受診(通院)した利用 者数	実人数 計 ()人 ※2013 生	車9月1日~9月30日実績				
受診した科の内訳 (複数可)		尿器科 3. 精神科 膚科 7. 歯科	4. 整形外科 8. 耳鼻科)				
⑤ 医療機関へ入院した利用者数	※2013年9月1	日~9月30日実績 計	· () 人				
	a. 予定入院	(手術、治療目的の入院)	()人				
	b. 緊急入院		()人				
		レを前提とした入院	()人				
⑥ 施設内で死亡した(看取った)者 の人数	()人 ※2012 年 10 月~2013 年 9 月の状況						

(6)利用者への医療職の関与度合いについての課題・工夫・要望等								
	· ·							

事業所名		ご記入者名
ご連絡先	電話:	FAX:

■■■ご協力ありがとうございました■■■

介護サービス事業所における医療職のあり方に関する調査 【事業所票】【**通所介護**】(案)

■記入にあたってのご注意

- この調査票は、通所介護の事業所票です。当該事業所に関してご回答ください。
- ・ 特に指定の無い限り、2013 年 10 月 1 日時点の状況についてご回答下さい。
- 特に指定の無い限り、選択肢の番号1つを選んで○印をお付け下さい。
- ・ () の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。
- 数字を記入する欄がO(ゼロ)の場合、空欄のままではなく、必ず「O」とご記入下さい。
- ・ 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒を使い、<u>2013 年●月●日(●)までにご返</u> 送下さい。

■調査に関するお問い合わせ先・返送先

「介護サービス事業所における医療職のあり方に関する調査」事務局(担当:

電話 :●●●●●●●●●● (平日9時30分~17時30分)

●お問合せの際に、調査名をお伝え下さい●

FAX:03-5157-2143(24時間受付) 〒100-8141 東京都千代田区永田町2-10-3

三菱総合研究所 人間・生活研究本部 ヒューマン・ケアグループ内

【2013年10月1日時点】

1										12010	1 10 / 1 1			
(1	(1)基本情報													
①所	在地	()都	•道•府	守∙県							
2開設主体1. 公立2. 社会福祉法人5. 営利法人6. その他(3.	医療法	人	4. 社	t団·財団法人)			
	設年月	西暦	()年()月						
④併設または隣接している医療機関 (複数可)1. 病院 2. 有床診療所 3. 無限 5. 介護老人保健施設 6. 併設								. 訪「	問看護(剖	8門またはステ	ー ション)			
⑤利	用者数 2013		の実績							·				
 		要	支援1	要	支援2	要介	·護1	要介語	隻2	要介護	3 要介護4	要介護5		
	実人数		人		人		人		人	,	<u>۸</u>			
	延べ人数		人		人		人		人		시 시			
	知症高齢者の日				I			Ι		Ш	IV	М		
	立度別の利用者 3年9月の実績	致		人		人		人		人	人	人		
⑦事	業所規模区分	_	規模型				. — .	通常規模型事業所						
		3. 大	規模型	事業	所(I)	4	. 大規	大規模型事業所(Ⅱ)						
(2)	μ算の算定状況	201	3年9	月実紀	漬									
	①入浴介助加	算					1.	1. 算定あり 2. 算定なし						
	②個別機能訓	練加算					1.	1.(I) 2.(II) 3. 算定なし						
	③若年性認知			加算				1. 算定あり 2. 算定なし						
加	④運動器機能		算				1. 算定あり 2. 算定なし							
算	⑤栄養改善加							1. 算定あり 2. 算定なし						
の	⑥口腔機能向				<u> </u>		1. 算定あり 2. 算定なし							
状 況	⑦生活機能向				算		1. 算定あり 2. 算定なし							
<i>1)</i> L	⑧選択的サー		奴美 施/	川 算				1.(I) 2.(II) 3. 算定なし						
	9同一建物減		오/レ hn 4	<u></u>				あり (I)	2. (2. なし		「定なし		
	10サービス提供 11事業所評価		19971111111111111111111111111111111111	异-				、」/ 算定あ「		<u>、エノ 3.</u> 2. 算)		上たなし		
	少尹未乃 計	/III 					<u> </u>	开心的		4. 开	になし			

(3)	職員体制			る職員(兼務も 听介護の換算		- トレ ナノも	2 ナ ハ					
全耶	裁員数(実人		异り工、旭「	が一般の授学	人員で記)人	非常勤	()人		
職員数内訳(当該業務を「主として」実				L Tootいる方の	 人数を言	己入し、重	<u> </u> 複計上はしない	でくださ	(1)			
実人数			常勤換算1			実人			常勤換算			
常勤非常勤			合計			常勤	常勤 非常勤		合計			
看記	隻師	人	人	. 人			人		人	. 人		
准看	手護師	人	人	. 人		** ** *	人	人		. 人		
介訂	擭職員	人	人	. 人	管理栄 栄養士		人		人	. 人		
PT		人	人	. 人	その他		人		人	. 人		
ОТ		人	人	. 人								
管理者の職種1. 医師2.(資格)5. 作業療法士6.9. その他(看護師 言語聴覚士)	看護師 3. 准看護師 4. 理学療法士							
がイ	• . •	、看護師・准 いる(兼務し ⁻	ている)	I. 管理者 B. 機能訓練指	(6導員 ()人	2. 生活相. 4. 兼務なり		(()人		
(4)	利用者の制	で										
1)	利用者の図	₹療的ケアの	状況: 9	月 29 日から	10月5	日の1週	間に利用してい	た方の	うち、	、以下の医		
			_	してください								
		項目		実人	実人数		項目		3	実人数		
	1. 注射・	点滴		()人	13. カテーテル(コンドーム カテーテル、留置カテーテル等)			()人		
	2. インス			()人	14. 喀痰吸引			()人		
		争脈栄養		() 人	15. ネブライザー			() 人		
	4. 透析	-マ(人工肛門	明。人工 腔 的	光) (<u>)人</u>)人	16. 創傷処置			()人		
	の処置	マ(八二加)	一人工吃) /	17. 服薬管理			() 人		
	6. 酸素療	法		()人	18. 導	18. 導尿)人		
		ピレーター (.	人工呼吸器) ()人		19. 浣腸)人		
	8. 気管な			() 人		0. 摘便)人		
	9. 疼痛0			()人	-	· 易血糖測定		()人		
	10. 経管栄養			T/A () 人	22. 3	その他					
	11. モニター測定(血圧、心拍、酸素飽和度等)		酸()人	<u>処置名</u> ()		()人			
(E)		くそうの処		ついての無疑)人	死 亡日 <i>位</i> 在						
(0)	(5)利用者への医療職の関与度合いについての課題・工夫・要望等											
事業	業所名					ご記入者	名					
ご連絡先 電話:				ı	FAX:							

■■■ご協力ありがとうございました■■■

¹ 常勤換算数の計算方法:小数点以下第2位を四捨五入して小数点以下第1位まで計上して下さい。得られた結果が 0.1 に満たない場合は、「0.1」と計上して下さい。

[[]換算数]=[職員の1週間の勤務時間]÷[施設が定めている1週間の勤務時間]

介護サービス事業所における医療職のあり方に関する調査 【事業所票】【認知症対応型通所介護】(案)

■記入にあたってのご注意

- ・ この調査票は、認知症対応型通所介護事業所の調査票です。
- ・ 特に指定の無い限り、2013 年 10 月 1 日時点の状況についてご回答下さい。
- 特に指定の無い限り、選択肢の番号1つを選んで○印をお付け下さい。
- ・ ()の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。
- ・ 数字を記入する欄がO(ゼロ)の場合、空欄のままではなく、必ず「O」とご記入下さい。
- ・ 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒を使い、<u>2013 年●月●日(●)までにご返</u> 送下さい。

■調査に関するお問い合わせ先・返送先

「介護サービス事業所における医療職のあり方に関する調査」事務局(担当:)

電話 :●●●●●●●●●● (平日9時30分~17時30分)

●お問合せの際に、調査名をお伝え下さい●

FAX:03-5157-2143(24時間受付) 〒100-8141 東京都千代田区永田町2-10-3

三菱総合研究所 人間・生活研究本部 ヒューマン・ケアグループ内

【2013年10月1日時点】

	【2013年10月1日時点】												
((1) 基本情報												
1	所在地												
2	開設主体	1. 公 5. 営	:立 :利法人		t会福祉 . その他		3.	医療法	人	4. 社	団・財団法人)	
3	開設年月	()年 ()月						
接し	④ 併設または隣接している医療機 1. 病院 2. 有床診療所 3. 無床診療所 4. 訪問看護(部門またはステーション) 関等(複数可) 5. 介護老人保健施設 6. 併設していない												
⑤ ₹	利用者数 2013	3年9月	の実績										
1)	1) 要介護度別 要支援1 要支援2 要介記					·護1	要介語	隻2	要介護3	要介護4	要介護5		
	実人数		人		人		人		人	人		人	
	延べ人数		人		人		人		人	ل	. 人	人	
2)	認知症高齢者の	日常	自式	<u>L</u>	I			П		Ш	IV	М	
生	舌自立度別の利	用者											
数	2013年9月の	実績		人		人		人		人	人	人	
3)	障害高齢者の日	常生	自式	<u>L</u>	J			Α		В	С		
活	自立度別の利用	者実											
人對	数 2013年9月の	実績		人		人		人		人	人		
(2)	加算の算定状況	兄 2	013年9	月身	尾 績								
	① 個別機能調	川練加	算		(I)	1.	算定あり	J	2. 算定	なし		
					(]	Π)	1.	算定あり	J	2. 算定	なし		
加	②入浴介助の	実施					1. 算定あり 2. 算定なし						
算	③若年性認知:	症利用	君受入	加算			1.	1. 算定あり 2. 算定なし					
の状	④栄養改善加	<u>算</u>					1.	算定あり	J	2. 算定	なし		
況	⑤口腔機能向.	上加算	Į				1.	算定あり	J	2. 算定	なし		
<i>))</i> 6	6同一建物減	算					1.	あり		2. なし			
	⑦サービス提信	共体制	強化加集	算			1.	(I)	2	2. (Ⅱ)	3. 算定な	L	

(3)職員体制 ※認知症対応型通所介護に従事する職員(兼務も含む) ※兼務者は常勤換算の上、認知症対応型通所介護の換算人員を計上してください。										
全職員数(実			常勤	()人	非常勤	()人		
職員数内訳(当該業務を「	主として」実		の人数を	記入し、	重複計上はしな				
		数	常勤換算1			実人		常勤換算		
	常勤	非常勤	合計			常勤	非常勤	合計		
看護師 人 人			. 人	ST		人		人 . 人		
准看護師	人	人	. 人	生活相	談員	人				
介護職員		7.7		管理栄	養士・					
	人	人	. 人	栄養士		人		. 시		
PT	人	人	. 人	その他		人		. 人		
ОТ	人	人	. 人							
管理者の職 種(資格)	1. 医師 5. 作業织 9. そのf	-	看護師 言語聴覚士)	7. :	准看護師 介護福祉= 特になし	上 8. 社	学療法士 会福祉士			
貴事業所内で 他に行ってい (実人数)	、看護師·准	看護師が	7. 管理者 3. 機能訓紀	()人	2. 生活人 4. 兼務		()人		
(4)利用者の	状況									
① 利用者の	医療的ケアの	の状況・・・	9月29日から	5 10 月 5	i 日の1⋅ii	間間に利用して	いた方の	うち、以下の		
	- · · · · -		記入してくだ		<u>, H</u> •> . %		. 0 /2/30/	7 3		
	項目		実人	.数	項目			実人数		
1. 注射・	点滴		()人	13. カテーテル(コンドーム カテーテル、留置カテーテル等)			()人		
2. インス	リン注射		()人	14. 喀痰吸引)人		
3. 中心計	脈栄養		()人	15. ネブライザー)人		
4. 透析			()人	16. 倉	削傷処置	()人		
5. ストー の処置	マ(人工肛門	門・人口膀胎	())人	17. 服薬管理)人		
6. 酸素療	 法		()人	18. 導	享尿	()人		
7. レスヒ	゜レーター(.	人工呼吸器)	()人	19. 污	完腸	()人		
8. 気管切]開の処置		()人	20. 掮	あ 便	()人		
9. 疼痛の)看護		()人	21. 氰		()人		
10. 経管	 ·栄養		()人	22. 3	その他				
11. モニ	酸 ()人	処置名		()人				
素飽和度等		<u> </u>	()		, , ,				
	くそうの処)人	平台体					
(5)利用者へ	の医療職の	労予度合い	こづいての誄	越" 上大	'安主寺					
事業所名				,	ご記入者	名				
ご連絡先	電話:			I	FAX :					

■■■ご協力ありがとうございました■■■

¹ 常勤換算数の計算方法:小数点以下第2位を四捨五入して小数点以下第1位まで計上して下さい。得られた結果が 0.1 に満たない場合は、「0.1」と計上して下さい。

介護サービス事業所における医療職のあり方に関する調査 【事業所票】【**訪問入浴介護**】(**案**)

■記入にあたってのご注意

- ・ この調査票は、訪問入浴介護に関する調査票です。
- ・ 特に指定の無い限り、2013 年 10 月 1 日時点の状況についてご回答下さい。
- 特に指定の無い限り、選択肢の番号1つを選んで○印をお付け下さい。
- ・ () の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。
- ・ 数字を記入する欄が O (ゼロ) の場合、空欄のままではなく、必ず「O」とご記入下さい。
- ・ 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒を使い、<u>2013 年●月●日(●)までにご返</u> 送下さい。

■調査に関するお問い合わせ先・返送先

「介護サービス事業所における医療職のあり方に関する調査」事務局(担当:)

電話 : ●●●●●●●●●● (平日9時30分~17時30分)

●お問合せの際に、調査名をお伝え下さい●

FAX:03-5157-2143(24時間受付) 〒100-8141 東京都千代田区永田町2-10-3

三菱総合研究所 人間・生活研究本部 ヒューマン・ケアグループ内

事業所名				ご記入者名					
ご連絡先	電話	•		FAX:					
					【2013 年 10 月 1 日時点】				
(1)基本	情報								
①所在地		()都·道·府·県							
		1 公立	2 社会福祉法人 3	医療法人	4 社团•財団法人				

①所在地	()都·道·府·県
②開設主体	1. 公立 2. 社会福祉法人 3. 医療法人 4. 社団・財団法人 5. 営利法人 6. その他()
③開設年月	西暦 ()年 ()月
④利用者数	()人
⑤併設または隣接している医療機関等(複数可)	1. 病院 2. 有床診療所 3. 無床診療所 4. 訪問看護(部門またはステーション) 5. 介護老人保健施設 6. 併設していない

⑥要介護度別利用者実人数 2013年9月の実績

		要支援1	要支援2	亜	 介護1	要介	灌り	要介證	<u></u> ₹3	要介護4	要介護5	
			女人派2	*	ハロス・	女月晚2		安月段0		女儿咬下	女月段〇	
	実人数		人		人	人		人		人	人	
	延べ回数	回	回		回		回		□	回	回	
	⑦認知症高齢者の日常生活		I		п		ш			IV	М	
自立度別の利用者実人数 2013年9月の実績			٨	人		人		人		人	人	
⑧障害高齢者の日常生活 自立度別の利用者実人数 2013年9月の実績		自立	J		Α			В		С		
			V.	人		人		人		人		

(2)加算等の第	(2)加算等の算定状況 2013 年 9 月実績											
①サービス提供	共体制強化:	加算		1. 算	定あり	2. 算定なし	,					
②同一建物減	<u></u> 算			1. あ	,IJ	2. なし						
(3)職員体制												
全職員数(実力	(数)		常勤	()人	非常勤	()人				
職員数内訳(当				の人数を	記入し、重			_				
		∖数	常勤換算1			美人 美人		常勤換算				
	常勤	非常勤	合計	ОТ		常勤	非常勤	合計				
	人	人	. 人			人)	人				
准看護師	人	人	. 人			人)	. 人				
介護職員				管理栄 栄養士	養士・							
PT	人	<u>人</u>				<u>人</u>	<i>)</i>					
	1. 医師	<u>人</u> 2.	. 人 看護師		<u></u> 佳看護師	人 4 理		. 人				
管理者の職	5. 作業組		言語聴覚士	7. :	介護福祉士	比 8. 社	会福祉士					
種(資格)	9. その作)	10.	特になし							
貴事業所内で、 他に行っている			1. 管理者	()人	2. 兼新	答なし ()人				
(実人数)		נכניאפר ליט	1. 百生日	(//	Z . XK1	л <i>а</i> С (
(4)利用者の料	犬況											
① 利用者の	医療的ケアの	の状況:	9月29日から	ら10月5	5日の1週	間 に利用して	いた方のう	うち、以下の				
			記入してくた									
	項目		実人	、数		項目		実人数				
1. 注射・	点滴		()人] テーテル (コン レ、留置カテーテル		()人				
2. インス	リン注射		()人	14. 嘚		(()人				
3. 中心静	脈栄養		()人	15. オ	ヽブライザー	()人				
4. 透析			()人	16. 倉	刂傷処置	()人				
5. ストー の処置	マ(人工肛門	門・人口膀肌	光) ()人	17. 朋	强 薬管理	()人				
6. 酸素療	法		()人	18. 導	拿尿	()人				
7. レスピ	レーター(人工呼吸器) ()人	19. 污	記腸	()人				
8. 気管切	開の処置		()人	20. 掮	角便	()人				
9. 疼痛の	看護		()人	21. 管	第易血糖測定	()人				
10. 経管	栄養		()人	22. 3	の他						
11. モニ 素飽和度等	ター測定(血)	1圧、心拍、	酸 ()人	処置名 ()	()人				
12. じょ	くそうの処	置	()人								
(5)利用者への	の医療職の	関与度合い	についての課	題•工夫	•要望等							

¹ 常勤換算数の計算方法:小数点以下第2位を四捨五入して小数点以下第1位まで計上して下さい。得られた結果が 0.1 に満たない場合は、「0.1」と計上して下さい。

[[]換算数]=[職員の1週間の勤務時間]÷[施設が定めている1週間の勤務時間]

介護サービス事業所における医療職のあり方に関する調査 【事業所票】【**小規模多機能型居宅介護**】(**案**)

■記入にあたってのご注意

- ・ この調査票は小規模多機能型居宅介護に関する調査票です。
- ・ 特に指定の無い限り、2013 年 10 月 1 日時点の状況についてご回答下さい。
- 特に指定の無い限り、選択肢の番号1つを選んで○印をお付け下さい。
- ・ () の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。
- · 数字を記入する欄がO(ゼロ)の場合、空欄のままではなく、必ず「O」とご記入下さい。
- ・ 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒を使い、<u>2013 年●月●日(●)までにご返</u> 送下さい。

■調査に関するお問い合わせ先・返送先

「介護サービス事業所における医療職のありて	方に関する調査」事務局(担当:)
電話 : ●●●●●●●●● (平日)	9時30分~17時30分)

●お問合せの際に、調査名をお伝え下さい● FAX:03-5157-2143(24時間受付)

〒100-8141 東京都千代田区永田町2-10-3

三菱総合研究所 人間・生活研究本部 ヒューマン・ケアグループ内

【2013年10月1日時点】

	(1)基本情報											
1	所在地	()	都•	道∙府∙児							
2	開設主体	1. 社会福祉 5. その他		医	療法人	3. ‡	営利法)	人 4	NF	O法人		
3	開設年月	西暦():	年()月					
4	登録者数	(()人									
(5)	定員数	(()人									
⑥要介護度別 登録者数		要支援1	要支援2	要	介護1	要介	護2	要介護	3	要介護4		要介護5
		人	人		人		人	人		人		人
⑦認知症高齢者の		自立 I			Ι		Ш			IV		М
	常生活自立度別			ı				1				
)登録者数)障害高齢者の日	自立	J	人 A		人		人 B		人 C		人
_	性舌	日工	J	A				В		U		
	· 绿者数	,	,	人		人		人		人		
8	利用者数 2013年 9	月の実績	·									
		要支援1	要支援2	要	介護1	要介	·護2	要介護	3	要介護4		要介護5
	実人数	人	人		人		人		人	人		人
	延べ人数	人	人		人		人		人	人		人
_	併設または隣接し	1. 病院 2. 有床診療所 3. 無床診療所										
	いる医療機関等 (複数可)	4. 訪問看記	蒦(部門また	はス	ステーショ	ョン)						
`		5. 介護老人	人保健施設	6	3. 併設L	ていた	はい					

(2)加	算の算定	状況 2013	3年9月実	績		E II IX-1W9C						
hп	①看護	職員配置加算	算		1. 算定あり 2. 算定なし							
加算の状況	2認知	症加算			1. 算定あり 2. 算定なし							
状況	3同一	建物減算			1. あり 2. なし							
沈	④サー	ビス提供体制	引強化加算		1.(Ⅰ) 2.(Ⅱ) 3.(Ⅲ) 4. 算定なし							
(3)職員体制												
全職員	数(実人	数)		常勤	٨()	非常勤	()	人				
職員数	職員数内訳(当該業務を「主として」実施している方の人数を記入し、重複計上はしないでください)											
		実人数		常勤換算1			人数 北安斯	常勤換算				
看護師	ī	常勤	非常勤 人	合計 . 人	ST	人	非常勤人	合計 . 人				
准看護	師	人 人	人	. 人	管理栄養士・ 栄養士	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	, , ,	. 人				
介護職	員	人	人	. 人	介護支援専 員	門人		. 人				
PT		人	人	. 人	その他	人	人	. 人				
ОТ		人	人	. 人								
(資格)	管理者の職種1. 医師2. 看護師3. 准看護師4. 理学療法士5. 作業療法士6. 言語聴覚士7. 介護福祉士8. 社会福祉士9. その他()10. 特になし											
が他に	貴事業所内で、看護師・准看護師 が他に行っている(兼務している) 職務(実人数) 1. 管理者 ()人 2. 介護支援専門員 ()人											

(4)看護職員につ	いて									
①看護職員の勤	務している時間帯(時	<u>10 月 2 日 6 時~10 月 3 日 6 時</u> までの勤務状況								
間帯の半分以上	を勤務している場合)	6:00~	9:00~	17:00~	20:00~	22:00~				
に〇をつけてくだる	- •	8:59	16:59	19:59	21:59	5:59				
※10月2日の状				i i	i 					
	本制が通常と異なる場合			 						
	ついて記入してください。				i !					
② 看護職員の	1. 必ず夜勤の看護職	銭員がいる								
夜間の対応	2. 必ず宿直の看護職	銭員がいる								
	3. ローテーションに	こより看護職員	員がいる時間	といない時間	がある					
	4. 通常、看護職員に	は勤務しないが	が、状態に応	じて勤務する	ことがある					
	5. オンコールで対応	する								
	6. 特に対応していな	い								
	7. その他()				

¹ 常勤換算数の計算方法:小数点以下第2位を四捨五入して小数点以下第1位まで計上して下さい。得られた結果が 0.1 に満たない場合は、「0.1」と計上して下さい。

[[]換算数]=[職員の1週間の勤務時間]÷[施設が定めている1週間の勤務時間]

(5)利用者の状況											
1)利用者の医療的ケアの状況: 9月 療的ケアが必要な方の人数を記入し		<u>日</u> の 1週間 に利用していた方	のうち、以下の医							
	項目	実人数	項目	実人数							
	1. 注射・点滴	()人	13. カテーテル(コンドーム カテーテル、留置カテーテル等)	()人							
	2. インスリン注射	()人	14. 喀痰吸引	()人							
	3. 中心静脈栄養	()人	15. ネブライザー	()人							
	4. 透析	()人	16. 創傷処置	()人							
	5. ストーマ(人工肛門・人口膀胱) の処置	()人	17. 服薬管理	()人							
	6. 酸素療法	()人	18. 導尿	()人							
	7. レスピレーター(人工呼吸器)	()人	()人								
	8. 気管切開の処置	()人	()人 20. 摘便								
	9. 疼痛の看護	()人	21. 簡易血糖測定	()人							
	10. 経管栄養	()人	22. その他								
	11. モニター測定(血圧、心拍、酸素飽和度等)	()人	処置名 ()	()人							
	1 2. じょくそうの処置	()人									
2) 医療機関から往診を受けた利用者数(※往診の定義は実施要領を参照のこと)	実人数計()人 ※2013年9	月1日~9月30日実績							
	受診した科の内訳(複数可)		泌尿器科 3. 精神科 4 皮膚科 7. 歯科 8	· 整形外科 · 耳鼻科)							
3) 医療機関から訪問診療を受けた利 用者数(※訪問診療の定義は実施 要領を参照のこと)	実人数計(月1日~9月30日美績							
	受診した科の内訳 (複数可)		泌尿器科 3. 精神科 4 皮膚科 7. 歯科 8	·. 整形外科 · 耳鼻科)							
4) 医療機関を受診(通院)した利用者 数	実人数 計 ()人 ※2013年9	月1日~9月30日実績							
	受診した科の内訳 (複数可)			. 整形外科 . 耳鼻科)							

【平成24年度調査研究③ (継続)】(別紙10-18) 【看護職員タイムスタディ調査】

⑤ 医療機関へ入院した利用者数	;	※2013年9月1日~9月30日実績	計()人					
		a. 予定入院(手術、治療目的の入院)	()人					
		b. 緊急入院	()人					
		c. ターミナルを前提とした入院	()人					
⑥ 訪問リハを利用した利用者数	実	人数 計 ()人 ※20	13年9月1日~9月30日実績					
⑦ 事業所内で死亡した(看取った)者	()人						
の人数		※2012 年 10	月~2013年9月の状況					
(6)利用者への医療職の関与度合いにつ	(6)利用者への医療職の関与度合いについての課題・工夫・要望等							

 事業所名
 ご記入者名

 ご連絡先
 電話:

 FAX:

介護サービス事業所における医療職のあり方に関する調査 【事業所票】【短期入所生活介護(単独型)】(案)

■記入にあたってのご注意

- · この調査票は、短期入所生活介護(単独型)事業所の調査票です。
- ・ 特に指定の無い限り、2013 年 10 月 1 日時点の状況についてご回答下さい。
- 特に指定の無い限り、選択肢の番号1つを選んで○印をお付け下さい。
- ・ ()の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。
- 数字を記入する欄がO(ゼロ)の場合、空欄のままではなく、必ず「O」とご記入下さい。
- ・ 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒を使い、<u>2013 年●月●日(●)までにご返</u> 送下さい。

■調査に関するお問い合わせ先・返送先

「介護サービス事	***・*********************************	医核膜のおり こ	≒ に関する調本 ι	車	(扫坐)	١
「介護サービス手	耒川にありる	5.獄城のめり,	ケに関りる調宜」	争猕问	(担目:)

電話 : ●●●●●●●●●● (平日9時30分~17時30分)

●お問合せの際に、調査名をお伝え下さい●

FAX:03-5157-2143(24時間受付)

〒100-8141 東京都千代田区永田町2-10-3

三菱総合研究所 人間・生活研究本部 ヒューマン・ケアグループ内

【2013年10月1日時点】

(1)基本情報										
1	所在地	()‡	鄒∙道	∙府∙県						
2	開設主体	1. 公立 5. 営利法	2. 社会福祉		\ 3	. 医療	法人	4.	社区	団・財団法人)
3	開設年月	西暦()年	()月				
4	定員数	()人								
(5)	利用者数	()人								
⑥要介護度別		要支援1	要支援2	要介	介護1	要介	·護2	要介護	3	要介護4	要介護5
_	利用者実人数	人	人		人		人		人	人	
7	認知症高齢者	自立 I		П				Ш		IV	М
	日常生活自立										
	別の利用者実 数		\downarrow	人		人		人		人	人
8	利用者数 2013	3年9月の実施	績								
		要支援1	要支援2	要允	介護1	要介護2		要介護	3	要介護4	要介護5
	実人数	人	人		人		人		人	人	. 人
	延べ人数	人	人		人		人		人	人	. 人
_	併設または隣	1. 病院 2	. 有床診療所	斤 3.	無床診	療所	4. 訪	問看護(部門	引またはスラ	テーション)
	している医療機 等 (複数可)	5. 老人保健施設 6. 併設していない									
⑩事業所区分 1. 単独型短期入所生活介護(I) 2. 単独型短期入所生活介護(I))					
	3. ユニット型短期入所生活介護(I) 4. ユニット型短期入所生活介護(I)										

							1/11 设帆貝)	メイムヘブノイ	则且 】
(2)	加算の算定	状況 201	3 年 9 月実	績					
	△ ≠=# <u>↓</u>	-u±= <i>/</i> -/-		(I)	1. 🕯	算定あり	2. 算定なし	J	
	①看護体制	引加算		(II)	1. 🕯	 算定あり	2. 算定な	J	
	○ → #1 π45 E	2		(I)	1. 🕯	 算定あり	2. 算定な	J	
	(2) 攸 劉職員	員配置加算		(II)	1. 🕯	 算定あり	2. 算定な	J	
	③専任の構	幾能訓練指導	算員の配置		1. 🕯	 算定あり	2. 算定なし		
加	4認知症行	亍動・心理症:	状緊急対応	加算	1. 🕯	算定あり	2. 算定な	J	
見の	⑤若年性詞	忍知症利用者	音受入加算		1. 🕯	算定あり	2. 算定な	J	
算の状	⑥送迎加算	<u> </u>			1. 🕯	算定あり	2. 算定な	ر	
況	⑦療養食カ	n算			1. 🕯	算定あり	2. 算定な	ر	
	8緊急短期	明入所体制码	全保加算		1. 🕯	算定あり	2. 算定なし	J	
	9緊急短期	明入所受入加	算		1. 🕯	算定あり	2. 算定な	J	
	⑩在宅中重	重度者受入加	算		1. 🕯	算定あり	2. 算定な	J	
	①サービス	提供体制強	化加算		1. (I) 2. (Ⅱ) 3.(Ⅲ) 4. 算定/	はし
	12機能訓絲	東指導員加算	(予防)		1. 🕯	算定あり	2. 算定な	J	
(3)	職員体制								
全職	競員数(実人	数)		常勤	()人	非常勤	()	人
職員]数内訳(当	該業務を「主	として」実施	している方の	人数	を記入し、重	<u> </u> 複計上はしな	いでください)	
	<u> </u>	実人		常勤換算1				人数	常勤換算
		常勤	非常勤	合計			常勤	非常勤	合計
看證	養師	人	人	. 人	ST		人	人	. 人
准看	 i 護師	人	人	. 人	生活	相談員	人	人	. 人
△ =7	# # =				管理	栄養士・			
りに記	護職員	人	人	. 人	栄養	±	人	人	. 人
РТ						支援専門			
		人	人	. 人	員		人	人	. 人
ОТ		人	人	. 人	その	他	人	人	. 人
週あたりの勤		D勤務日数			() 日		
色部	市の勤務状況	元	週あたりの)勤務合計時間	1		()時間
告刊	 里者の職種	1. 医師	2.	看護師	3.	准看護師	4. Đ	里学療法士	
	格)	5. 作業療		言語聴覚士	7.			t会福祉士	
		9. その他) 1. 管理者	1 (). 特になし)人		□=火 吕	()人
	貴事業所内で、看護師・准看護師が 1. 管理者 ()人 2. 生活相談員 ()人 他に行っている(兼務している)職務 3. 介護支援専門員 ()人 4. 機能訓練指導員 ()人								
11111.	これつ にいる	(飛ぶ)し(しい	る)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3. 介護 女接!	キレコロ	() /	人 4. 橙田二		, ,
	-17つ (いる 人数)	(末傍してい		3. 介護文援! 5. 兼務なし	 字门貝	· () /		林田寺貝 (,) 人

(4)看護職員について					
①看護職員の勤務している時間帯(時間	<u>10 月</u>	2日6時~10	<u>月3日6時</u> ま	での勤務状況	
帯の半分以上を勤務している場合)に〇	6:00~	9∶00~	17:00~	20:00~	22:00
│ をつけてください。 │ ※10 月 2 日の状況	8:59	16:59	19:59	21:59	~ F.F0
※看護職員の勤務体制が通常と異なる場合		 	! !		5:59
は、他の任意の日について記入してください。		 	! ! !		

¹ 常勤換算数の計算方法:小数点以下第2位を四捨五入して小数点以下第1位まで計上して下さい。得られた結果が0.1に満たない場合は、「0.1」と計上して下さい。

[[]換算数]=[職員の1週間の勤務時間]÷[施設が定めている1週間の勤務時間]

)

②看護職員(T,
夜間の対応	

- 1. 必ず夜勤の看護職員がいる
- 2. 必ず宿直の看護職員がいる
- 3. ローテーションにより看護職員がいる時間といない時間がある
- 4. 通常、看護職員は勤務しないが、状態に応じて勤務することがある
- 5. オンコールで対応する
- 6. 特に対応していない
- 7. その他(

_	_	用者	A 1	
	7			The second second

① 利用者の医療的ケアの状況: 9月29日から10月5日の1週間に利用していた方のうち、以下の 医療的ケアが必要な方の人数を記入してください。

_	医療的ケアが必要な方の人数を記入してください。								
		項目		実人数		項目		Nei Nei	
	1. %	主射・点滴	()人] テーテル (コ) レ、留置カテーテ		()人
	2	インスリン注射	()人	14. 肾	客痰吸引		()人
	3	中心静脈栄養	()人	15. 7	ヽブライザー		()人
	4. ž	透析	()人	16. 倉	削傷処置		()人
	5. 7 の処間	ストーマ(人工肛門・人口膀胱)	()人	17. 刖	员薬管理		()人
	6. ₫	梭素療法	()人	18. 導	拿尿		()人
	7. l	レスピレーター (人工呼吸器)	()人	19. 污	完腸 二十二		()人
	8. \$	記管切開の処置 記憶切開の処置	()人	20. 捐	角便		()人
	9. 兆	疼痛の看護	()人	21. 氰	簡易血糖測定		()人
	10.	経管栄養	()人	22. 3	その他			
		モニター測定(血圧、心拍、酸口度等)	()人	処置名 ()	()人
	12.	じょくそうの処置	()人					
2		機関から往診を受けた利用者 ※往診の定義は実施要領を参照 と)	実	人数計()人 ※	2013年9	月1日~	9月30日実績
		受診した科の内訳 (複数可)	5.		泌尿器科 皮膚科			1. 整形 . 耳鼻	
3) 医療 数	機関を受診(通院)した利用者	実ノ	人数 計 ()人 ※	2013年9	月1日~	9月30日実績
		受診した科の内訳 (複数可)	5.		泌尿器科 皮膚科	3. 精神和 7. 歯科		1. 整形 . 耳鼻	
4	医療	機関へ入院した利用者数	>	※2013年9月	1日~9人	月 30 日実績	計 ()人
				a. 予定入[8	 完(手術、治	·療目的の入院)	()人
				b. 緊急入院			()人
						 是とした入院	()人
⑤	事業の人	所内で死亡した(看取った)者 数		(※2012年10	,		

(6)利用者への医療職の関与度合いについての課題・工夫・要望等						
+ Mr =						
事業所名		ご記入者名				
ご連絡先	電話:	FAX:				

【看護職員タイムスタディ調査】

介護サービス事業所における医療職のあり方に関する調査 【事業所票】【認知症対応型共同生活介護】(案)

■記入にあたってのご注意

- ・この調査票は、認知症対応型共同生活介護の調査票です。
- ・ 特に指定の無い限り、2013 年 10 月 1 日時点の状況についてご回答下さい。
- 特に指定の無い限り、選択肢の番号1つを選んで○印をお付け下さい。
- ・ () の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。
- 数字を記入する欄が○(ゼロ)の場合、空欄のままではなく、必ず「○」とご記入下さい。
- 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒を使い、<u>2013 年●月●日(●)までにご返</u> 送下さい。

■調査に関するお問い合わせ先・返送先

「介護サービス事業所における医療職のあり方に関する調査」事務局(担当:)

電話 : ●●●●●●●●●● (平日9時30分~17時30分)

●お問合せの際に、調査名をお伝え下さい●

FAX:03-5157-2143(24時間受付) 〒100-8141 東京都千代田区永田町2-10-3

三菱総合研究所 人間・生活研究本部 ヒューマン・ケアグループ内

【2013年10月1日時点】

				L =0.	0 1 10 73 1	J //// Z
(1)基本情報						
①所在地	()都•道	道∙府∙県			
②開設主体	1. 公立 5. NPO	2. 社会福祉流6. その他(去人 3. 🛭	医療法人)	4. 営利法人	
③開設年月	西暦()年	Ξ ().	月		
④定員数	ユニット数	()=	ユニット 定員	(人	
⑤利用者数	()人				
⑥要介護度別	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
利用者数	人	人	人	人	人	人
⑦認知症高齢者	自立	I	П	Ш	IV	М
の日常生活自立 度別の利用者数	人	人	人	人	人	人
⑧障害高齢者の	自立	J	Α	В	С	
日常生活自立度						
別利用者実人数	人	人	人	人	人	
⑨併設または隣接している医療機関等(複数可)	1. 病院 2. ² 5. 介護老人(. 無床診療所 併設していなし		部門またはスラ	テーション)

(2)	加算の算定	找況 201	3 年 9 月実	績					
	①夜間ケア加算		(I)		1. 算定あ ^し	シ 2. 算	定なし		
			(II)		1. 算定あり 2. 算定なし				
	②医療連携	携体制加算				1. 算定あ ^し	ノ 2. 算	定なし	
加	③認知症專	専門ケア加算	<u> </u>	(I)		1. 算定あ ^し	ノ 2. 算	定なし	
算の状況				(II)		1. 算定あ ^し	ノ 2. 算	<u></u> 定なし	
状	④若年性語	忍知症利用者	受入加算			1. 算定あ ^し	ノ 2. 算	定なし	
	⑤看取り介	護加算				1. 算定あ ^し	ノ 2. 算	定なし	
	6認知症征	う動・心理症	状緊急対応	加算		1. 算定あ ^し	ノ 2. 算	<u></u> 定なし	
	⑦サービス	提供体制強	化加算			1. (I)	2. (Ⅱ) 3	. (111) 4.	算定なし
(3)	職員体制								
全耶	哉員数(実人	数)		常勤	()人	非常勤	()人
職員	員数内訳(当			している方の	人数	を記入し、重			
		実人 常勤	、数 非常勤	常勤換算 ¹ 合計			実人 常勤	.数 非常勤	常勤換算 合計
					ST				
		<u> </u>	, <u> </u>	. 人		栄養士・	λ	<u> </u>	. 人
准和	重護師	人	人	. 人	栄養	±	人	人	. 人
介語	蒦職員				計画 者]作成担当	,		ı
PT		\ \	人 人	<u> 人</u> . 人	<u>ロ</u> その	他	<u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>	人	. 人 . 人
ОТ				. 人 . 人		10			· ^
		人	週あたりの				() 目
医的	師の勤務状況		週あたりの		1		() 日
管理	理者の職種	兄 1. 医師 5. 作業療	週あたりの 週あたりの 2. 法士 6.	D勤務日数	3.	准看護師 介護福祉士	(4.耳 8.补	型学療法士 社会福祉士	, -
管理(資		兄 1. 医師 5. 作業療 9. その他	週あたりの 週あたりの 2. 法士 6.	D勤務日数 D勤務合計時間 看護師 言語聴覚士)	3.	介護福祉士 O. 特になし	(4.耳 8.补	上会福祉士	, -

¹ 常勤換算数の計算方法:小数点以下第2位を四捨五入して小数点以下第1位まで計上して下さい。得られた結果が 0.1 に満たない場合は、「0.1」と計上して下さい。

(4)看護職員につ	いて							
①看護職員の勤務	勝している時間帯(時間	<u>10 月</u>	2日6時~10	月 3S 日 6 時	までの勤務状況]		
をつけてください。 ※10月2日の状況		6:00~ 8:59	9:00 ~ 16:59	17:00 ~ 19:59	20:00 ~ 21:59	22:00 ~ 5:59		
※看護職員の勤務体制が通常と異なる場合は、他の任意の日について記入してください。								
②看護職員の 夜間の対応	 必ず宿直の看護職 ローテーションに 通常、看護職員は オンコールで対応す 	1. 必ず夜勤の看護職員がいる 2. 必ず宿直の看護職員がいる 3. ローテーションにより看護職員がいる時間といない時間がある 4. 通常、看護職員は勤務しないが、状態に応じて勤務することがある 5. オンコールで対応する 6. 連携先の訪問看護ステーションに連絡し、対応してもらう。						
	8. その他()		

(5)利用者の状況

① 利用者の医療的ケアの状況: 9月29日から10月5日の1週間に利用していた方のうち、以下の 医療的ケアが必要な方の人数を記入してください。

	項目	実人数	項目	実人数
	1. 注射・点滴	()人	13. カテーテル(コンドーム カテーテル、留置カテーテル等)	()人
	2. インスリン注射	()人	14. 喀痰吸引	()人
	3. 中心静脈栄養	()人	15. ネブライザー	()人
	4. 透析	()人	16. 創傷処置	()人
	5.ストーマ(人工肛門・人口膀胱)の処置	()人	17. 服薬管理	()人
	6. 酸素療法	()人	18. 導尿	()人
	7. レスピレーター(人工呼吸器)	()人	19. 浣腸	()人
	8. 気管切開の処置	()人	20. 摘便	()人
	9. 疼痛の看護	()人	21. 簡易血糖測定	()人
	10. 経管栄養	()人	22. その他	
	11. モニター測定(血圧、心拍、酸素飽和度等)	()人	処置名 ()	()人
	12. じょくそうの処置	()人		
2) 医療機関から往診を受けた利用者 数(※往診の定義は実施要領を参 照のこと)	実人数計(月1日~9月30日実績
	受診した科の内訳 (複数可)	1. 内科 2.		* *
	(冷女双中]/	5. 眼科 6. 9. その他(皮膚科 7. 歯科 8	. 耳鼻科)
3) 医療機関から訪問診療を受けた利用者数(※訪問診療の定義は実施要領を参照のこと)	実人数 計 ()人 ※2013年9	月1日~9月30日実績
	受診した科の内訳 (複数可)		泌尿器科 3. 精神科 4	* *
	(後 义 刊 /	5. 眼科 6. 9. その他(皮膚科 7. 歯科 8	. 耳鼻科)

【平成24年度調査研究③ (継続)】(別紙10-20) 【看護職員タイムスタディ調査】

④ 医療機関を受診(通院)した利用 者数	実人数計 ()人 ※20	13年9月1日~9月30日実績
受診した科の内訳	1. 内科 2. 泌尿器科 3. 精神科	4. 整形外科
(複数可)	5. 眼科 6. 皮膚科 7. 歯科	8. 耳鼻科
	9. その他 ()
⑤ 医療機関へ入院した利用者数	※2013年9月1日~9月30日実績	計()人
	a. 予定入院 (手術、治療目的の入院)	()人
	b. 緊急入院	()人
	c. ターミナルを前提とした入院	()人
⑥ 事業所内で死亡した(看取った)者	()人	
の人数	※2012 年 10	月~2013年9月の状況
(6)利用者への医療職の関与度合いにつ	いての課題・工夫・要望等	

事業所名		ご記入者名	
ご連絡先	電話:	FAX:	

介護サービス事業所における医療職のあり方に関する調査 【事業所票】【複合型サービス】(案)

■記入にあたってのご注意

- ・ この調査票は複合型サービスに関する調査票です。
- ・ 特に指定の無い限り、2013 年 10 月 1 日時点の状況についてご回答下さい。
- 特に指定の無い限り、選択肢の番号1つを選んで〇印をお付け下さい。
- ・ () の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。
- · 数字を記入する欄がO(ゼロ)の場合、空欄のままではなく、必ず「O」とご記入下さい。
- ・ 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒を使い、<u>2013 年●月●日(●)までにご返</u> 送下さい。

■調査に関するお問い合わせ先・返送先

「介護サービス事業所における医療職のあり方に関する調査」事務局(担当:)

電話 : ●●●●●●●●●● (平日9時30分~17時30分)

●お問合せの際に、調査名をお伝え下さい●

FAX:03-5157-2143(24時間受付)

〒100-8141 東京都千代田区永田町2-10-3

三菱総合研究所 人間・生活研究本部 ヒューマン・ケアグループ内

【2013年10月1日時点】

(1)基本情報											
1	所在地	()	都∙∶	道∙府∙嶋							
2	開設主体	1. 社会福祉 5. その他		医纲	療法人	3. 7	営利法)	人 4.	NF	O法人		
3	開設年月	西暦() 4	年()月					
4	登録者数	()人									
(5)	定員数	()人									
6	要介護度別	要支援1	要支援2	要	介護1	要介	護2	要介護	3	要介護4		要介護5
1	登録者数	人	人		人		人		人		L	人
_	認知症高齢者の	自立	I		Ι			Ш		IV		М
	常生活自立度別 登録者数	,		人		人		人		人		人
_	障害高齢者の日	自立	J		Α			В		С		
-	生活自立度別の 録者数	,		人		人		人		人		
8	利用者数 2013年9	月の実績										
		要支援1	要支援2	要	介護1	要介	護2	要介護	3	要介護4		要介護5
	実人数	人	人		人		人		人	J	Ĺ	人
	延べ人数	人	人		人		人		人	J	l	人
_	併設または隣接し	1. 病院 2	. 有床診療	听(3. 無床	診療所	Ť					
	いる医療機関等 複数可)		護(部門また				·>! \					
9	主たるサービス		人保健施設 多機能型が「		. 併設L 2.		まい 昏護が	中心				

							<i>/</i> – <i>/ / / /</i>	B1
(2)加	算の算定	状況 201	3 年 9 月実	績				
	①緊急	時訪問看護力	加算		1. 算定あり	2. 算定なし	_	
加	2認知:	<u></u> 症加算			1. 算定あり	2. 算定なし	,	
算の	3特別	 管理加算			1. 算定あり	2. 算定なし	<u> </u>	
加算の状況	④退院	時共同指導力	加算		1. 算定あり	2. 算定なし	J	
況	⑤ターミ	ナルケア加	算		1. 算定あり	2. 算定なし	_	
	⑥サーI	ビス提供体制	引強化加算		1. (I) 2. (3. (Ш) 4. 算定な	;i
(3)職	員体制							
全職員	数(実人	数)		常勤	()人	非常勤	()	人
職員数	内訳(当	該業務を「主	として」実施	をしている方の	人数を記入し、重	複計上はしな	いでください	
	/	実人		常勤換算1			人数	常勤換算
		常勤	非常勤	合計		常勤	非常勤	合計
看護師	ħ	人	人	. 人	ST	人	人	. 人
准看護	飾				管理栄養士·			
, E D H		人	人	. 人	栄養士	<u>\</u>	人	. 人
介護職	战員	人	人	. 人	介護支援専門 員	人	人	1
PT					その他			. 人
ОТ		人	人	. 人	C 07 IE	人	人	. 人
		人_ 1.医師	2.	<u>. 人</u> 看護師	3. 准看護師	/ I	 里学療法士	
	が職種	│ 「		有設帥 言語聴覚士	7. 介護福祉:		生子原法工 生会福祉士	
(資格)		9. その他	, ()	10. 特になり			
		看護師・准		1.管理者	()人	2. 介護	養支援専門員	()人
(実人		(水がしてい	⊘ /相以介力	3. 兼務なし		, , ,		, ,,,,
	~ /							
/ N =								
(4)看	護職員に	ういて						

(4)看護職員につ	いて					
①看護職員の勤	務している時間帯(時	10	月2日6時~	10月3日6日	<u>寺</u> までの勤務り	 た況
間帯の半分以上	を勤務している場合)	6:00~	9:00~	17:00~	20:00~	22:00~
に〇をつけてくだる	- •	8:59	16:59	19:59	21:59	5:59
※10月2日の状	況					
	本制が通常と異なる場合				i i	:
は、他の任意の日に	ついて記入してください。					1
② 看護職員の	1. 必ず夜勤の看護職	戦員がいる				
夜間の対応	2. 必ず宿直の看護職	戦員がいる				
	3. ローテーションに	こより看護職員	員がいる時間	といない時間	がある	
	4. 通常、看護職員に	は勤務しないが	が、状態に応	じて勤務する	ことがある	
	5. オンコールで対応	する				
	6. 特に対応していな	い				
	7. その他()

¹ 常勤換算数の計算方法:小数点以下第2位を四捨五入して小数点以下第1位まで計上して下さい。得られた結果が 0.1 に満たない場合は、「0.1」と計上して下さい。

(5)利用者の状況

① 利用者の医療的ケアの状況:	9月29日から10月5日の1週間に利用していた方のうち、!	以下の
医療的ケアが必要な方の人数を	を記入してください。	

	医療的ケアか必要な方の人数を記入	() ((にさい。		1		
	項目	実	人数	項目		実人数	
	1. 注射・点滴	()人	13. カテーテル(コン カテーテル、留置カテーテル		()	人
	2.インスリン注射	()人	1 4. 喀痰吸引		()	人
	3. 中心静脈栄養	()人	15. ネブライザー		()	人
	4. 透析	()人	1 6. 創傷処置		()	人
	5. ストーマ(人工肛門・人口膀胱) の処置	()人	17. 服薬管理		()	人
	6. 酸素療法	()人	18. 導尿		()	人
	7. レスピレーター(人工呼吸器)	()人	19. 浣腸		()	人
	8. 気管切開の処置	()人	20. 摘便		()	人
	9. 疼痛の看護	()人	21. 簡易血糖測定		()	人
	10. 経管栄養	()人	22. その他			
	11. モニター測定(血圧、心拍、酸素飽和度等)	()人	処置名 ()		()	人
	12. じょくそうの処置	()人				
2	医療機関から往診を受けた利用者数(※往診の定義は実施要領を参照のこと)	実人数	7 計 ()人 ※20	13年9月	11日~9月30日	3美績
	受診した科の内訳 (複数可)	5. 眼		泌尿器科 3. 精神科 皮膚科 7. 歯科		耳鼻科)
3	医療機関から訪問診療を受けた利 用者数(※訪問診療の定義は実施 要領を参照のこと)	実人数	(計 ()人 ※20	13年9月]1日~9月30日	 3 実 績
	受診した科の内訳 (複数可)	5. 眼		泌尿器科 3. 精神科 皮膚科 7. 歯科		整形外科 耳鼻科)
4	医療機関を受診(通院)した利用 者数	実人数	計 ()人 ※20	13年9月	月1日~9月30日	3美績
	受診した科の内訳 (複数可)	_		泌尿器科 3. 精神科皮膚科 7. 歯科		整形外科 耳鼻科)
5	医療機関へ入院した利用者数	<u>**20</u>	013年9月	1日~9月30日実績	計()	人
			a. 予定入[完(手術、治療目的の入院)	()	人
		-	b. 緊急入隊		()	
<u> </u>		l l		ナルを前提とした入院	(人
	訪問リハを利用した利用者数 事業所内で死亡した(看取った)者	実人数	7 計 (13年9月	1日~9月30日	実績
\mathcal{U}	争果所内で死亡した(有取つた)有 の人数	()人 ※2012 年 10	月~20	13年9月の	状況

(6)利用者への医療職の関与度合いについての課題・工夫・要望等

事業所名		ご記入者名
ご連絡先	電話:	FAX:

介護老人福祉施設

対応

緊急対応

その他

休憩

利用者、家族からの相談対応 ナースコール対応

ケアマネジャーとの相談、連携

器具の消毒、感染性廃棄物の管理

ターミナルケア 介護職員への研修 介護職員への指導 家族への指導 本人への指導

清掃 帰りの申し送り 死後の処置 その他(

休憩 介護老人福祉施設以外の併設サービスにおける勤務

記入日 : 2013年 月 日

該当するものにそれぞれ〇、実数を記入 職種:1.看護師 · 2.准看護師

※機能訓練指導員としての配置職員は対象外 年齢:1.20代・2.30代・3.40代・4.50代・6.60代以上 経験年数:医療分野(年)介護分野(年)

勤務状況:1.常勤 • 2.非常勤 労働時間(週 時間) 1.専従 • 2.兼務

本サービスでの勤務時間(週 時間)

看護職員票



時間数 7:00 7:15 7:30 7:45 8:00 8:15 8:30 8:45 9:00 9:15 9:30 9:45 10:00 理由 介護職員からの申し送り、ミーティング 準備 バイタル確認 健康管理 その他(医師の指示を受ける、指示の確認、医師への報告、提案 当該行為を実施した時間の各々のセルに、当 診察の準備、介助、後片付け 吸引の準備、実施、後片付け、介護職員への指導 該行為を看護職員が実施する必要性の観点 胃ろう等経管栄養の準備、実施、後片付け・介護職員への指導 から、以下を記入 診療の補助 静脈内注射の準備、実施、後片付け 点滴の調整、確認、抜去 褥瘡予防のケア 褥瘡処置の準備、実施、後片付け A 看護職員でなければできない 留置カテーテルの観察、測定、交換、準備、後片付け 看護職員、介護職員ができる 外部医療機関への受診同行 その他(C 介護職員で対応可能 居室とリビング(食堂)等との間の移動の介助、見守り 移動の介助 日常会話、声掛け 居室、リビング等 居室の見回り、リビング等での見守り また、一連の行為について、看護職員が実施 配膳の準備 食事、おやつ、水分摂取の介助 した理由を以下から選択し、「理由」の欄に 食事、おやつ、水分摂取の見守り 咀嚼、嚥下機能の観察 食事 別途記録する。 食事摂取量・水分摂取量の観察 下膳 1. 医療依存度が高い利用者のため その他(トイレへの誘導、居室等への誘導 トイレへの移乗・移動 2. 状態の変化が大きい利用者のため 排泄時の脱衣、着衣の介助 排泄時の見守り 3. 継続的な観察が必要な利用者のため 腹部マッサージなど自然な排泄へのケア 排泄ケア 排泄物・排泄量の確認 4. 人手が足りなかったため おむつ交換 摘便の準備、実施、観察、後片付け 浣腸の準備、実施、観察、後片付け 5. その他 <u>人工肛門等の対応</u> その他(バイタル確認 浴場への誘導 タイムスタディを行う業務時間は日勤帯と 脱衣、着衣の介助 洗身・清拭の介助(医療的処置のない方) する (調査票は7時~21時分まで作成) 入浴 洗身・清拭の介助(医療的処置のある方:褥瘡や創傷ありなど) 整髪の介助 機械浴の介助 浴場と居室との間の移動の介助、誘導 その他(薬品庫、常備薬、保冷庫の確認、薬品発注 処方箋と処方薬との照合、処方の確認 薬の区分け・与薬の準備、後片付け 薬を利用者に配布 服薬介助(経口) 服薬 服薬介助(塗布薬、貼布薬) 服薬介助(点眼、点鼻薬) 服薬介助(座薬) 服薬介助(注射) 服薬の見守り その他(時間数 義歯の清掃 歯磨きの介助 口腔ケア 口腔内の衛生確認 その他(レクレーションの企画 集団レクリエー レクリエーションの準備、実施、介助 その他(身体状態、機能観察·評価 リハビリ(機能訓 個別の機能訓練計画の立案 リハビリの実施、介助 リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 記録 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 会議 ミーティングまたは打合せ 職員からの利用者の健康情報の報告の受理 調整 |他機関への連絡調整(主治医等) インテーク、退院・利用調整 利用者、家族への家族への連絡調整

特定施設入居者生活介護

看護職員票

記入日 : 2013年 月 日 該当するものにそれぞれ〇、実数を記入 職種:1.看護師 ・ 2.准看護師 ※機能訓練指導員としての配置職員は対象外 年齢:1.20代・2.30代・3.40代・4.50代・6.60代以上 経験年数:医療分野(年)介護分野(年)

勤務状況:1.常勤 2.非常勤 労働時間(週 時間) 1.専従 2.兼務

 業務開始時間(A)
 :

 業務終了時間(B)
 :

 業務時間(B-A)
 :

 分

	本サービスでの勤務時間(週 時間)																						
		7:00 	1	7:15 	; 	7:30)	7:45 	8:0	00	8:15	8	:30	8:45 	9:	00	9:15	5 9):30 	9):45 	10:00) 時間数 (分)
# #	介護職員からの申し送り、ミーティング	+																	\perp		++		(分)
<u>集備</u>	りにき喊員からの中し送り、ミーナイング パイタル確認																						
建康管理	その他()																						
	医師の指示を受ける、指示の確認、医師への報告、提案																						
	診察の準備、介助、後片付け																						
	吸引の準備、実施、後片付け、介護職員への指導																						
	胃ろう等経管栄養の準備、実施、後片付け・介護職員への指導																						
診療の補助	静脈内注射の準備、実施、後片付け	_																			++		
15 /36 05 (11) 25)	点滴の調整、確認、抜去																						
	褥瘡予防のケア																						
	標瘡処置の準備、実施、後片付け	+											+								+		
	留置カテーテルの観察、測定、交換、準備、後片付け 外部医療機関への受診同行	-																					
	その他(
多動の介助	居室とリビング(食堂)等との間の移動の介助、見守り																						
宝室、リビング等	日常会話、声掛け																						
での見守り		_				+															++		
2 4 7 7 5 1 7	その他()																						
										\perp										_	++		
	配膳の準備 食事、おやつ、水分摂取の介助																				++		
	食事、おやつ、水分摂取の見守り																Ħ		団				
食事	咀嚼、嚥下機能の観察		\Box	$\perp \Gamma$	$oxed{\Box}$	\perp	$\bot \mathbb{I}$	$\bot \top$			\Box		\coprod				П	\bot	\prod		+ T	Щ	
	食事摂取量・水分摂取量の観察		+	+	+	+	++	++	+	+	+	-	++	+	\vdash	\vdash	\vdash	++	+	+	++	+	-
	下膳 その他()				+	+	++	++		+	+	+	+	+	\vdash	++	\vdash	++	+	\dashv	++	++	
	トイレへの誘導、居室等への誘導					╧																	
	トイレへの移乗・移動	$\bot\!$		\perp	$oxed{\Box}$	\perp	$+ \mathbb{I}$	$\bot T$			\Box		\coprod				П	\bot	$oxed{\Box}$		$+$ \top	\Box	
	排泄時の脱衣、着衣の介助	+	-	+	+	+	++	++	+	+	+	\perp	++	\dashv	$\vdash\vdash$	\vdash	\vdash	++	+	_	++	++	-
	排泄時の見守り 腹部マッサージなど自然な排泄へのケア	+	+		+	+	++	++	+	+	\dashv	-	++	+	\vdash		\vdash	++	+	+	++	++	
非泄ケア	排泄物・排泄量の確認	工					ፗፗ										Ц		Ш				
	おむつ交換	\dashv	H	\perp	$+$ \downarrow	_	$+\Gamma$	+T	$+$ \Box	$+ \mathbb{I}$	$+\Box$	_	\Box	\bot	\coprod	H^{-}	oxdot	$+ \Gamma$	$oldsymbol{\perp}$		+	Ш	
	摘便の準備、実施、観察、後片付け 浣腸の準備、実施、観察、後片付け	+				+							+					+++			++		
	人工肛門等の対応																						
	その他()																						
	バイタル確認	_																			++		
	浴場への誘導 脱衣、着衣の介助												+					+++			++		
	洗身・清拭の介助(医療的処置のない方)																						
入浴	洗身・清拭の介助(医療的処置のある方: 褥瘡や創傷ありなど)																						
/\/\frac{1}{1}																					++		
	<u>整髪の介助</u> 機械浴の介助																						
	浴場と居室との間の移動の介助、誘導																						
	その他()												Ш		Щ						<u> </u>	Щ	
		7:00 	1	7:15 		7:30) 	7: 4 5	8:0	00 	8:15 	- 8 - 1	3:30 	8:45 	9 	:00 	9:15 	5 9):30 	ا):45 	10:00) 時間数
																							(分)
	薬品庫、常備薬、保冷庫の確認、薬品発注	_																			++		
	処方箋と処方薬との照合、処方の確認 薬の区分け・与薬の準備、後片付け	+											+					+			++		
	薬を利用者に配布																						
	服薬介助(経口)																						
报薬	服薬介助(塗布薬、貼布薬)	_					\perp			\perp										_	++		
	服薬介助(点眼、点鼻薬) 服薬介助(座薬)	+																			++		
	服薬介助(注射)																						
	服薬の見守り																						
	その他()												+								++		
- nd. /	義歯の清掃 歯磨きの介助			+	+	+	++	++	+	\dashv	\dashv	\dashv	+	\dashv	\vdash		\forall	++	+	+	++	++	
コ腔ケア	口腔内の衛生確認																						
	その他()				\Box	T	\Box	\Box		\Box	\Box	\Box	П	\blacksquare			II		П		\Box	П	
集団レクリエーショ	レクレーションの企画 レクリエーションの準備、実施、介助	+	-	\perp	+	+	++	++	+	+	+	-	+	+	\vdash		\vdash	++	+		++	++	-
,	レグリエーションの準備、実施、介助 その他()	+			+	+	++	++	+	+	+	\dashv	++	+	\vdash	+	\vdash	++	+	+	++	++	
	バイタル確認																Ħ		団				
リハビリ(機能訓	身体状態、機能観察・評価				\Box	_	$+$ \downarrow	+	+	+	+1		\Box	$\perp \!\!\! \perp \!\!\! \perp$	\Box		$oxed{oxed}$	+			+	\sqcup	
	個別の機能訓練計画の立案			+	++	_						-	++	+	\vdash		\vdash	++	+	-	++	+	-
	リリンドリ(1) 主体 うとの	4	+	-+	1 1			7 7				1	\perp	-			\vdash	++	$\dagger \dagger$	+	++	+	
	リハビリの実施、介助 リハビリの記録・評価					+				\dashv													
東)	リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く)																					_	
東) 	リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し	\pm																				Ħ	
東) 	リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加																						
東)	リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ 職員からの利用者の健康情報の報告の受理																						
□・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ 職員からの利用者の健康情報の報告の受理 他機関への連絡調整(主治医等)																						
東) 己録 徐議	リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ 職員からの利用者の健康情報の報告の受理 他機関への連絡調整(主治医等) インテーク、退院・利用調整																						
東) 己録 試議 周整 利用者、家族への	リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ 職員からの利用者の健康情報の報告の受理 他機関への連絡調整(主治医等) インテーク、退院・利用調整 家族への連絡調整																						
東) 己録 会議 間整 利用者、家族への 対応	リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ 職員からの利用者の健康情報の報告の受理 他機関への連絡調整(主治医等) インテーク、退院・利用調整 アテーク、退院・利用調整 利用者、家族からの相談対応 ナースコール対応																						
東) 己録 会議 間整 利用者、家族への 対応	リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ 職員からの利用者の健康情報の報告の受理 他機関への連絡調整(主治医等) インテーク、退院・利用調整) 家族への連絡調整 利用者、家族からの相談対応 ナースコール対応 ターミナルケア																						
東) 己録 会議 周整 利用者、家族への 対応	リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ 職員からの利用者の健康情報の報告の受理 他機関への連絡調整(主治医等) インテーク、退院・利用調整) 家族への連絡調整 利用者、家族からの相談対応 ナースコール対応 ターミナルケア 介護職員への研修																						
東) 記録 会議 調整 利用者、家族への 対応	リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ 職員からの利用者の健康情報の報告の受理 他機関への連絡調整(主治医等) インテーク、退院・利用調整) 家族への連絡調整 利用者、家族からの相談対応 ナースコール対応 ターミナルケア 介護職員への研修 介護職員への指導																						
練) 記録 会議 調整 利用者、家族への	リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ 職員からの利用者の健康情報の報告の受理 他機関への連絡調整(主治医等) インテーク、退院・利用調整)家族への連絡調整 利用者、家族からの相談対応 ナースコール対応 ターミナルケア 介護職員への研修 介護職員への指導 家族への指導																						
練) 記録 会議 調整 利用者、家族への 対応 緊急対応	リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ 職員からの利用者の健康情報の報告の受理 他機関への連絡調整(主治医等) インテーク、退院・利用調整)家族への連絡調整 利用者、家族からの相談対応 ナースコール対応 ターミナルケア 介護職員への指導 家族への指導 本人への指導 ケアマネジャーとの相談、連携																						
陳) 記録 会議 調整 利用者、家族への 対応	リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 ミーティングまたは計合せ 職員からの利用者の健康情報の報告の受理 他機関への連絡調整(主治医等) インテーク、退院・利用調整 アンテーク、退院・利用調整 対験にある。 対験に対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、																						
練) 記録 会議 調整 利用者、家族への 対応 緊急対応	リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ 職員からの利用者の健康情報の報告の受理 他機関への連絡調整(主治医等) インテーク、退院・利用調整 家族への連絡調整 利用者、家族からの相談対応 ナースコール対応 ターミナルケア 介護職員への研修 介護職員への指導 本人への指導 本人への指導 アマネジャーとの相談、連携 器具の消毒、感染性廃棄物の管理 清掃																						
東) 記録 議議 周整 利用者、家族への 対応 緊急対応	リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ 職員からの利用者の健康情報の報告の受理 他機関への連絡調整(主治医等) インテーク、退院・利用調整 家族への連絡調整 利用者、家族からの相談対応 ナースコール対応 ターミナルケア 介護職員への研修 介護職員への祈導 本人への指導 ケアマネジャーとの相談、連携 器具の消毒、感染性廃棄物の管理 清掃 帰りの申し送り 死後の処置																						
東) 記録 議議 調整 利用者、家族への対応 そ急対応	リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ 職員からの利用者の健康情報の報告の受理 他機関への連絡調整(主治医等) インテーク、退院・利用調整) 家族への連絡調整 利用者、家族からの相談対応 ナースコール対応 ターミナルケア 介護職員への研修 介護職員への指導 本人への指導 ケアマネジャーとの相談、連携 器具の消毒、感染性廃棄物の管理 清掃場りの申し送り 死後の処置 その他()																						
東) 日録 議議 調整 利用者、家族への 対応 そ急対応	リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ 職員からの利用者の健康情報の報告の受理 他機関への連絡調整(主治医等) インテーク、退院・利用調整 家族への連絡調整 利用者、家族からの相談対応 ナースコール対応 ターミナルケア 介護職員への研修 介護職員への祈導 本人への指導 ケアマネジャーとの相談、連携 器具の消毒、感染性廃棄物の管理 清掃 帰りの申し送り 死後の処置																						

通所介護事業所

看護職員票

該当するものにそれぞれ〇、実数を記入 職種:1.看護師 · 2.准看護師 ※機能訓練指導員としての配置職員は対象外 年齢:1.20代・2.30代・3.40代・4.50代・6.60代以上 経験年数:医療分野(年)介護分野(年)

記入日 : 2013年 月 日

勤務状況:1.常勤 • 2.非常勤

業務開始時間(A) 業務終了時間(B) 業務時間(B-A)

###のからか、 後の		1.専従 · 2.兼務 本サービスでの勤務時間(週 時間)	7:00	J	7:15		7:30	1	7:45	5	8:0	00	8:1	5	8:30) 	8:45 		9:00		9:15 		9:30		9:45		10:00	時間	数五
編集では、	 ≛備	職員間の打合せ、連絡																										(分)	\top
변경 (2002년) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1																													
변수에 전쟁 변경	迎	乗車中の見守り																								П			\top
公安年代、天田代 ・		その他()																								П			\top
問いると、严明 1 日本の 1 日本の 2		バイタル確認																								П			\top
Monoral 元の成をでは	【	日常会話、声掛け											Ħ																
140人の治療・発化	療の補助	(医療処置、準備、片付け等含む)																											
####################################			+														+				+			++		\forall	-		+
掛き物の表現。													+		+									++		\vdash	-		+
변수가 - 전상 대통선 등에 대한 기 기 기 기 기 기 기 기 기 기 기 기 기 기 기 기 기 기									H				+											++		H	_		+
製作が手続きを強性を必要を 対抗の交換 情報 大工作者の対応 その性: 3 私ののは報 対抗、水やの水が関係を必然を必然を必然を をもれた: 3 バイクル位置 関係への地理 変え、水がのがは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は									H				+											++		H	_		+
#社会・持重型の信息 技術の									H				+											++		H	_		+
新生 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	泄ケア			+			_	-	H	-			+		+									++		H	-		+
勝ち	700 7 7																							+		H	-		+
大田野の女性 1 1 1 1 1 1 1 1 1				+				+	H	_			+		+									+		H	-		+
A エ打門等の対応 1													1 1													Н			+
他の他の作用の									H	-			+											++		H	-		十
型の工事				+		+	-	+	+	+	+		+	+	+	++	+	\vdash	+	+	+	\vdash		++		\forall	\dashv		+
			+	+		+	-	+	+	+	+		+		+	++	+	\vdash	+	+	+	\vdash		++		\forall	\dashv		+
製能、有で強いの対象			++	\dashv	\dashv	+	\dashv	+	++	+	++		++	+	+	++	+	\vdash	++	+	+	\vdash	+	\forall		\forall	\dashv		+
表 男 (京東京 女 - 外 - 伊 の			+	\dashv	+		+	+	++	+	+		++	+	+	++	+	\vdash	+	+	+	\vdash	+	++		\vdash	\dashv		+
下語 その他は	:事		++	\dashv	-		\dashv	+	++	+	+		++	+	+	++	+	\vdash	+	+	+	\vdash	+	++		\vdash	\dashv		+
世界の語			+	+	+	+	+	+	+	+	+		+	+	+	++	+	\vdash	+	+	-	\vdash	+	+	+	\forall	\dashv		+
議議のの結議			+			+	+	+		+	+			+	+	+	+	\vdash	++	+		\vdash		+		\forall	-		+
選索・の経験 展表、表次の介的 展表・海域の介的(医療特別百のある方・感情や刺傷的) など、海の介別(医療特別百のある方・感情や刺傷的) を変から 物質がトラムの高端 での此く			\dashv	+				+		+	+		+	+	+	++	+	\vdash		+				H		\forall	\dashv		+
接近、青水の介育 焼き、清洗の介育 焼き、清洗の介育 機械形の介育 運動がデイルームへの誘導 その他()																								\vdash		\vdash	_		+
選手・減込の予助 医療的処理のある方: 補償や怠傷あり かかり 医療・診察 からか に かり と																								++		\vdash	_		+
発生・対抗の介制 (医療的機能のある方 後春や動傷あり) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2																								\vdash		\vdash	_		+
を受い合物													++		+									\vdash		\vdash	_		+
機械治の介助	浴																												
予報からディルームへの誘導 で他化		整髪の介助																											
本の他() 100		機械浴の介助																											
東の区分け・与薬の準備 東の区分け・与薬の準備 東を利用名に取有 東京の田田 東京の		浴場からデイルームへの誘導																						Ħ					
業の区分け・与薬の準備 製を利用名に退布 服薬介助(建口) 服薬介助(建口) 服薬介助(連有素、貼布薬) 服薬の別(産布薬、貼布薬) 服薬の見守り その他() 電路きの介助 口腔内の性生確器 の他() () () () () () () () () ()		その他()																						Ħ		Ħ			
東の区分けて-英級の準備 東を利用者に配布 服業介助(総行立) 服業介助(総有法、総布薬) 服業の動物(総合立) 日本のでものでものでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、対しているでは、対しでは、対しないのは、対しないるでは、対しているでは、対しでは、対しないるでは、対しないのは、対しないるでは、対しないるでは、対しないるでは、対しないるでは、対しないるでは、対し				1			7:30	İ		1	8:0	00	8:15	5	8:30		8:45		9:00		9:15		9:30		9:45		10:00	時間強	数五
東を利用者に配布 服業介助(後径口) 服業介助(漁職、漁泉業) 服業の見(中) 七の他() 田彦の介助 口腔内の衛生確認 その他() 田俊が日本確認 七の他() 田俊が日本では、) 田俊の中域が、) 田俊のは、) 田俊の神域が、) 田俊のは、)		薬の区分け・与薬の準備																						++		H		(分)	T
展案介助(経口) 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日													+											T					+
展案介助(金布薬、貼布薬)			+										++											++		Н	-		+
腰薬の助(点眼、点鼻薬) 腰薬の力持	薬		+										+											H					+
服薬の見守り その他() () () () () () () () () ()			+										+											H		H	\neg		+
表の他()			+										++											++		Н	-		+
養護の清掃			+										++											+		Н	-		+
随たの介財 日政内の衛生確認 日政内の衛生確認 日政内の衛生確認 日政内の衛生確認 日政内の衛生確認 日政内の衛生確認 日政内の衛生確認 日政内の利用者の健康情報の報告の受理 日政内の利用者の健康情報の報告の受理 日談記録の作成(リハビリの記録を除く) カンファレンスの参加 日本の一大の事権 日本の一大の連絡調整 (生治医等) 日本の連絡調整 日本の連絡測を 日本の連絡測を 日本の連絡制を 日本の本の連絡制を 日本の連絡制を 日本の連絡制を 日本の連絡制を 日本の本の連絡制を 日本の連絡制を 日本の連絡													++											++		Н	-		+
回レウリエーション													+											++		H	_		+
その他(腔ケア								H				+											++		H	_		+
団レクリエーション													+		+									++		\vdash	-		+
	団レクリエード												+											++		H	-		+
職員からの利用者の健康情報の報告の受理 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ 他機関への連絡調整(主治医等) 退院・利用調整 利用者、家族からの相談対応 家族への連絡調整 (クして、の) ・									H				+											++		H	_		+
看護記録の作成(リハビリの記録を除く) カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ 他機関への運絡調整(主治医等) 退院・利用調整 利用者、家族からの相談対応 家族への連絡調整 介護職員への研修 介護職員への研修 介護職員への指導 家族への指導 本人への指導 本人への指導 ケアマネジャーとの相談、連携 器具の消毒、感染性廃棄物の管理 清掃 帰りの申し送り その他()									H				+											++		H	-		+
カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ 他機関への連絡調整(主治医等) 退院・利用調整 利用者、家族からの相談対応 家族への連絡調整 介護職員への研修 介護職員への研修 介護職員への指導 本人への指導 本人への指導 ケアマネジャーとの相談、連携 器具の消毒、感染性廃棄物の管理 清掃 帰りの申し送り その他()			++										+											++		H	\dashv		+
ミーティングまたは打合せ 他機関への連絡調整(主治医等) 退院・利用調整 利用者、家族からの相談対応 家族への連絡調整 の他 介護職員への研修 介護職員への指導 家族への指導 本人への指導 ケアマネジャーとの相談、連携 器具の消毒、感染性廃棄物の管理 清掃 帰りの申し送り その他()			++										+		+									\forall		\vdash	-		+
他機関への連絡調整(主治医等) 退院・利用調整 利用者、家族からの相談対応 家族への連絡調整 の他 の他 の他 の の が で で で で で で で で で で で で			++										+											${}^{+}$		H	-		+
退院:利用調整 利用者、家族からの相談対応 家族への連絡調整 介護職員への研修 介護職員への指導 家族への指導 本人への指導 本人への指導 ケアマネジャーとの相談、連携 器具の消毒、感染性廃棄物の管理 清掃 帰りの申し送り その他()			++						\vdash	-			+											++		H	_		+
利用者、家族からの相談対応 家族への連絡調整 の他 介護職員への研修 介護職員への指導 家族への指導 本人への指導 ケアマネジャーとの相談、連携 器具の消毒、感染性廃棄物の管理 清掃 帰りの申し送り その他()			++										++											++		H	_		+
家族への連絡調整 介護職員への研修 介護職員への指導 クルの指導 本人への指導 クアマネジャーとの相談、連携 器具の消毒、感染性廃棄物の管理 清掃 帰りの申し送り その他()			++	+			-		H	-			++	+	+	+	+			+				\forall		H	_	-	+
の他 介護職員への研修 介護職員への指導 家族への指導 本人への指導 ケアマネジャーとの相談、連携 器具の消毒、感染性廃棄物の管理 清掃 帰りの申し送り その他() 1 <			+						++	-			+		+				+					++		\forall	-		+
介護職員への指導 家族への指導 本人への指導 ケアマネジャーとの相談、連携 器具の消毒、感染性廃棄物の管理 清掃 帰りの申し送り その他(nш		+																					\vdash		\vdash	_		+
家族への指導 本人への指導 ケアマネジャーとの相談、連携 器具の消毒、感染性廃棄物の管理 清掃 帰りの申し送り その他()	グIE		++	+	+	+	+	+	++	+	++		++	+	+	++	+	\vdash	+	+	+	\vdash	+	+		\vdash	\dashv		+
本人への指導 ケアマネジャーとの相談、連携 器具の消毒、感染性廃棄物の管理 清掃 帰りの申し送り その他()			+	\dashv	-	+	+	+	++	+	++		++	+	+	++	+	\vdash	+	+	+	\vdash	+	++		\vdash	\dashv		+
ケアマネジャーとの相談、連携 器具の消毒、感染性廃棄物の管理 清掃 帰りの申し送り その他()			++	+		\vdash		+	++	+	++		+	+	+	++	+	\vdash	+	+	+	\vdash		++		\vdash	-		+
器具の消毒、感染性廃棄物の管理 清掃 帰りの申し送り その他()			+	+		+	-	+	+	+	+		+	+	+	++	+	\vdash	+	+	+	\vdash		H		\vdash	_		+
清掃 帰りの申し送り その他()			+	\perp	-	\vdash	_	+	+	\perp	+			-	+	+	+	\vdash	+	\perp		\vdash		\coprod		\vdash	4	-	+
帰りの申し送り その他()			\bot		\perp		\perp	+	++	+	+		++	+	\vdash	+	+	\vdash	+	+	\perp	\sqcup	+	\sqcup	\perp	\vdash	_		+
その他()			$\perp \perp \downarrow$	\downarrow		Щ		_		\perp	+		+		$\perp \perp$	$\perp \downarrow \downarrow$	\perp				_			\sqcup		\sqcup			+
			$\perp \downarrow$	\perp	_	Щ	_	+		\downarrow	+		+	_	+	$\perp \downarrow \downarrow$	\perp		+	\perp		\sqcup		\coprod		\sqcup	_		+
			\perp	_	_	Щ		_		\perp	$\perp \downarrow \downarrow$					$\perp \downarrow \downarrow$	\perp		$\perp \perp$	\perp				\coprod		\sqcup	_	_	+
放 休憩 所介護以外の併設サービスにおける勤務 1	壬白	休憩																						1					4

認知症対応型通所介護

看護職員票

記入日 : 2013年 月 日 該当するものにそれぞれ〇、実数を記入 職種:1.看護師 ・ 2.准看護師 ※機能訓練指導員としての配置職員は対象外 年齢:1.20代・2.30代・3.40代・4.50代・6.60代以上 経験年数:医療分野(年)介護分野(年) 勤務状況:1.常勤・ 2.非常勤 労働時間(週 時間)

1.専従 • 2.兼務

食事摂取量・水分摂取量の観察

<u>下膳</u> その他(

業務開始時間(A)

本サービスでの勤務時間(週 時間) 7:00 8:00 8:15 9:00 9:30 7:15 7:30 7:45 8:30 8:45 9:15 9:45 10:00 時間数 理由 職員間の打合せ、連絡 準備 乗車、降車の介助 送迎 乗車中の見守り バイタル確認 健康管理 日常会話、声掛け トイレへの誘導、デイルームへの誘導 トイレへの移乗・移動 排泄時の脱衣、着衣の介助 排泄時の見守り 腹部マッサージなど自然な排泄へのケア 排泄ケア 排泄物・排泄量の確認 おむつ交換 摘便 浣腸 人工肛門等の対応 その他(配膳の準備 食事、おやつ、水分摂取の介助 食事、おやつ、水分摂取の見守り 咀嚼、嚥下機能の観察 食事

バイタル確認 浴場への誘導 脱衣、着衣の介助 洗身・清拭の介助(医療的処置のない方) 洗身・清拭の介助(医療的処置のある方:褥瘡や創傷ありなど) 入浴 整髪の介助 機械浴の介助 浴場からデイルームへの誘導 その他(10:00 7:00 7:15 7:30 7:45 8:00 8:15 8:30 8:45 9:00 9:15 9:30 9:45 時間数 理由 薬の区分け・与薬の準備 薬を利用者に配布 服薬介助(経口) 服薬 服薬介助(塗布薬、貼布薬) 服薬介助(点眼、点鼻薬) 服薬の見守り その他(義歯の清掃 歯磨きの介助 口腔ケア 口腔内の衛生確認 その他(レクレーションの企画 集団レクリエーショ レクリエーションの準備、実施、介助 その他(での他(バイタル確認 身体状態、機能観察・評価 個別の機能訓練計画の立案 リハビリ(機能訓 練) リハビリの実施、介助 リハビリの記録・評価 職員からの利用者の健康情報の報告の受理 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ 他機関への連絡調整(主治医等) 退院•利用調整 利用者、家族からの相談対応 家族への連絡調整 その他 介護職員への研修 介護職員への指導 家族への指導 本人への指導 ケアマネジャーとの相談、連携 器具の消毒、感染性廃棄物の管理 清掃 帰りの申し送り その他(休憩 認知症対応型通所介護以外の併設サービスにおける勤務

訪問入浴介護

看護職員票

記入日: 2013年 月 日

該当するものにそれぞれ〇、実数を記入 職種:1.看護師 · 2.准看護師 ※機能訓練指導員としての配置職員は対象外

年齡:1.20代·2.30代·3.40代·4.50代·6.60代以上 経験年数:医療分野(年)介護分野(年)

勤務状況:1.常勤 · 2.非常勤 労働時間(週 時間) 1.専従 · 2.兼務 本サービスでの勤務時間(週 時間) 7:00 8:00 8:15 8:30 8:45 9:00 時間数 理由 (分) 準備 職員間の打合せ、連絡 移動 バイタル確認 健康管理 日常会話、声掛け トイレへの誘導 トイレへの移乗・移動 排泄時の脱衣、着衣の介助 排泄時の見守り 腹部マッサージなど自然な排泄へのケア 排泄ケア 排泄物・排泄量の確認 おむつ交換 摘便 浣腸 人工肛門等の対応 その他(バイタル確認 浴槽への誘導 脱衣、着衣の介助 洗身・清拭の介助(医療的処置のない方) 洗身・清拭の介助(医療的処置のある方: 褥瘡や創傷あ 入浴 りなど) 整髪の介助 浴槽からの誘導 機械浴の介助 その他(薬の区分け・与薬の準備 薬を利用者に配布 服薬介助(経口) 服薬 服薬介助(塗布薬、貼布薬) 服薬介助(点眼、点鼻薬) 服薬の見守り) その他(義歯の清掃 歯磨きの介助 口腔ケア 口腔内の衛生確認 ミーティングまたは打ち合わせ 訪問入浴記録の作成(リハビリの記録を除く) カンファレンスの参加 他機関への連絡調整(主治医等) 退院•利用調整 利用者、家族からの相談対応 家族への連絡調整 介護職員への研修 その他 介護職員への指導 家族への指導 本人への指導 ケアマネジャーとの相談、連携 器具の消毒、感染性廃棄物の管理 清掃 シーツの交換 帰りの申し送り その他(休憩 休憩 訪問入浴介護以外の併設サービスにおける勤務

小規模多機能居宅介護

看護職員票

記入日: 2013年 月 日 該当するものにそれぞれ〇、実数を記入 職種:1.看護師・2.准看護師 ※機能訓練指導員としての配置職員は対象外 年齢:1.20代・2.30代・3.40代・4.50代・6.60代以上 経験年数: 医療分野(年)介護分野(年) 勤務状況:1.常勤・2.非常勤 労働時間(週 時間) 1.専従・2.兼務

本サービスでの勤務時間(週 時間)

 業務開始時間(A)
 :

 業務終了時間(B)
 :

 業務時間(B-A)
 :

 分分

		7:00 	ı	7:15 	1 1	7:30	7	7:45 	8: I	00	8:15	8	:30	8:45 I I	5 	9:00 	9:	15 	9:3	0 	9:45 		10:00 	時間数	
準備	介護職員からの申し送り、ミーティング										\vdash								++			++	-	(分)	理由
	乗車、降車の介助																								
送迎	乗車中の見守り その他()																								
健康管理	バイタル確認 その他()		-								\vdash								++			++	_		
診療の補助	(医療処置、準備、片付け等含む)																								
移動の介助	居室とリビング(食堂)等との間の移動の介助、見守り																								
居室、リビング等	日常会話、声掛け																								
	居室の見回り、リビング等での見守り																								
	その他() 配膳の準備																					+	_		
	食事、おやつ、水分摂取の介助																								
食事	食事、おやつ、水分摂取の見守り 咀嚼、嚥下機能の観察																								
	食事摂取量·水分摂取量の観察 下膳																-					+			
	その他()																								
	トイレへの誘導、居室等への誘導 トイレへの移乗・移動																					+			
	排泄時の脱衣、着衣の介助																								
	排泄時の見守り 腹部マッサージなど自然な排泄へのケア																								
排泄ケア	排泄物・排泄量の確認 おむつ交換		1				\mp	+	\blacksquare		H			\Box					\blacksquare	\blacksquare		\Box	\dashv		-
	摘便の準備、実施、観察、後片付け						\downarrow		\pm		Ħ											\pm			
	<u>浣腸の準備、実施、観察、後片付け</u> 人工肛門等の対応		+			\vdash	+	+	+	+	\vdash		+	\vdash	+		-	\vdash	++	+		++	\dashv		
	その他()						1																		
	バイタル確認 浴場への誘導								\pm		oxdot			\coprod						\pm		$\pm \pm$			
	脱衣、着衣の介助 洗身・清拭の介助(医療的処置のない方)	\blacksquare	Ŧ				\perp	\Box	\mp		H							H	\Box	\blacksquare	1	\Box	\dashv		-
入浴	洗身・清拭の介助(医療的処置のある方:褥瘡や創傷あり																					$\dagger \dagger$			
	など) 整髪の介助	\dashv	+				+	++	+	+	\vdash	+	+	\vdash	+	+	+	\vdash	+	$\dashv \dashv$	+	+	\dashv		
	機械浴の介助		1				1																\exists		
	浴場と居室との間の移動の介助、誘導 その他()																								
		7:00	Ī	7:15		7:30	7	7:45	8:0	00	8:15	8:	:30	8:45	5 	9:00	9:	15	9:30	o	9:45	 	10:00	時間数	理由
	薬品庫、常備薬、保冷庫の確認、薬品発注	\pm	_	_			_	$\pm \dagger$	\pm					\vdash	$\pm \pm$	\pm			$\pm \dagger$	\pm	_	$\pm \pm$		(分)	
	処方箋と処方薬との照合、処方の確認 薬の区分け・与薬の準備、後片付け		Ŧ		П			\Box	\mp		H				\blacksquare			\Box	H	\blacksquare		\Box	\dashv		-
	薬を利用者に配布						\pm		\pm		Ħ											\parallel			
服薬	服薬介助(経口) 服薬介助(塗布薬、貼布薬)	\dashv	+				+	++	+		\vdash	++-		\vdash	+			\vdash	++	+	+	++	\dashv		
77.	服薬介助(主眼、点鼻薬) 服薬介助(座薬)		1																11		_				
	LURE AREA OF CHILL LIMA 2HS 1	1	- 1						, ,									1 1	+	+	-+			1	
	服薬介助(注射)																								
1	服薬介助(注射)服薬の見守り																								
	服薬介助(注射) 服薬の見守り その他() 義歯の清掃																								
口腔ケア	服薬介助(注射) 服薬の見守り その他() 義歯の清掃 歯磨きの介助																								
	服薬介助(注射) 服薬の見守り その他() 義歯の清掃 歯磨きの介助 口腔内の衛生確認 その他()																								
集団レクリエー	服薬介助(注射) 服薬の見守り その他() 義歯の清掃 歯磨きの介助 口腔内の衛生確認 その他() レクレーションの企画 レクリエーションの準備、実施、介助																								
	服薬介助(注射) 服薬の見守り その他() 義歯の清掃 歯磨きの介助 口腔内の衛生確認 その他() レクレーションの企画 レクリエーションの準備、実施、介助 その他()																								
集団レクリエーション	服薬介助(注射) 服薬の見守り その他() 義歯の清掃 歯磨きの介助 口腔内の衛生確認 その他() レクレーションの企画 レクリエーションの準備、実施、介助 その他() バイタル確認 身体状態、機能観察・評価																								
集団レクリエー	服薬介助(注射) 服薬の見守り その他() 義歯の清掃 歯磨きの介助 口腔内の衛生確認 その他() レクレーションの企画 レクリエーションの準備、実施、介助 その他() バイタル確認 身体状態、機能観察・評価 個別の機能訓練計画の立案																								
集団レクリエーション リハビリ(機能訓練)	服薬介助(注射) 服薬の見守り その他() 義歯の清掃 歯磨きの介助 口腔内の衛生確認 その他() レクレーションの企画 レクリエーションの準備、実施、介助 その他() バイタル確認 身体状態、機能観察・評価 個別の機能訓練計画の立案 リハビリの実施、介助																								
集団レクリエーション	服薬介助(注射) 服薬の見守り その他() 義歯の清掃 歯磨きの介助 口腔内の衛生確認 その他() レクレーションの企画 レクリエーションの準備、実施、介助 その他() バイタル確認 身体状態、機能観察・評価 個別の機能訓練計画の立案 リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し																								
集団レクリエーション リハビリ(機能訓練)	服薬介助(注射) 服薬の見守り その他() 義歯の清掃 歯磨きの介助 口腔内の衛生確認 その他() レクレーションの企画 レクリエーションの準備、実施、介助 その他() バイタル確認 身体状態、機能観察・評価 個別の機能訓練計画の立案 リハビリの実施、介助 リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加																								
集団レクリエー ション リハビリ(機能 訓練) 記録 会議	服薬介助(注射) 服薬の見守り その他() 義歯の清掃 歯磨きの介助 口腔内の衛生確認 その他() レクレーションの企画 レクリエーションの準備、実施、介助 その他() バイタル確認 身体状態、機能観察・評価 個別の機能訓練計画の立案 リハビリの実施、介助 リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ 職員からの利用者の健康情報の報告の受理																								
集団レクリエー ション リハビリ(機能 訓練) 記録	服薬介助(注射) 服薬の見守り その他() 義歯の清掃 歯磨きの介助 口腔内の衛生確認 その他() レクレーションの企画 レクリエーションの準備、実施、介助 その他() バイタル確認 身体状態、機能観察・評価 個別の機能訓練計画の立案 リハビリの実施、介助 リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ																								
集団レクリエー ション リハビリ(機能 訓練) 記録 会議 利用者、家族	服薬介助(注射) 服薬の見守り その他() 義歯の清掃 歯磨きの介助 口腔内の衛生確認 その他() レクレーションの企画 レクリエーションの準備、実施、介助 その他() バイタル確認 身体状態、機能観察・評価 個別の機能訓練計画の立案 リハビリの実施、介助 リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ 職員からの利用者の健康情報の報告の受理 他機関への連絡調整(主治医等) インテーク、退院・利用調整																								
集団レクリエー ション リハビリ(機能 訓練) 記録 会議 調整	服薬介助(注射) 服薬の見守り その他() 義歯の清掃 歯磨きの介助 口腔内の衛生確認 その他() レクレーションの企画 レクリエーションの準備、実施、介助 その他() バイタル確認 身体状態、機能観察・評価 個別の機能訓練計画の立案 リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ 職員からの利用者の健康情報の報告の受理 他機関への連絡調整(主治医等) インテーク、退院・利用調整 家族への連絡調整																								
集団レクリエーション リハビリ(機能 訓練) 記録 会議 利用者、家族 への対応	服薬介助(注射) 服薬の見守り その他() 義歯の清掃 歯磨きの介助 口腔内の衛生確認 その他() レクレーションの企画 レクリエーションの準備、実施、介助 その他() バイタル確認 身体状態、機能観察・評価 個別の機能訓練計画の立案 リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ 職員からの利用者の健康情報の報告の受理 他機関への連絡調整(主治医等) インテーク、退院・利用調整 家族への連絡調整 利用者、家族からの相談対応 ナースコール対応																								
集団レクリエーション リハビリ(機能 訓練) 記録 会議 利用者、家族へ対応	服薬介助(注射) 服薬の見守り その他() 義歯の清掃 歯磨きの介助 口腔内の衛生確認 その他() レクレーションの企画 レクリエーションの準備、実施、介助 その他() バイタル確認 身体状態、機能観察・評価 個別の機能訓練計画の立案 リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ 職員からの利用者の健康情報の報告の受理 他機関への連絡調整(主治医等) インテーク、退院・利用調整 家族への連絡調整 利用者、家族からの相談対応 ナースコール対応 ターミナルケア 介護職員への研修																								
集団レクリエーション リハビリ(機能 訓練) 記録 会議 利用者、対応 対応	服薬介助(注射) 服薬の見守り その他() 義歯の清掃 歯磨きの介助 口腔内の衛生確認 その他() レクレーションの企画 レクリエーションの準備、実施、介助 その他() バイタル確認 身体状態、機能観察・評価 個別の機能訓練計画の立案 リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ 職員からの利用者の健康情報の報告の受理 他機関への連絡調整(主治医等) インテーク、退院・利用調整 家族への連絡調整 利用者、家族からの相談対応 ナースコール対応 ターミナルケア																								
集団レクリエーション リハビリ(機能 訓録 会議 調整 末	服薬介助(注射) 服薬の見守り その他() 義歯の清掃 歯磨きの介助 口腔内の衛生確認 その他() レクレーションの企画 レクリエーションの準備、実施、介助 その他() バイタル確認 身体状態、機能観察・評価 個別の機能訓練計画の立案 リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ 職員からの利用者の健康情報の報告の受理 他機関への連絡調整(主治医等) インテーク、退院・利用調整 家族への連絡調整 利用者、家族からの相談対応 ナースコール対応 ターミナルケア 介護職員への研修 介護職員への指導 家族への指導																								
集団レクリエーション リハビリ(機能 訓練) 記録 会議 利用者、家族へ対応	服薬介助(注射) 服薬の見守り その他() 義歯の清掃 歯磨きの介助 口腔内の衛生確認 その他() レクレーションの企画 レクリエーションの準備、実施、介助 その他() バイタル確認 身体状態、機能観察・評価 個別の機能訓練計画の立案 リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ 職員からの利用者の健康情報の報告の受理 他機関への連絡調整(主治医等) インテーク、退院・利用調整 家族への連絡調整 利用者、家族からの相談対応 ナースコール対応 ターミナルケア 介護職員への研修 介護職員への指導 家族への指導																								
集団レクリエーション リハビリ(機能 訓練) 記録 会議 利用の対応 対応	服薬介助(注射) 服薬の見守り その他() 義歯の清掃 歯磨きの介助 □腔内の衛生確認 その他() レクレーションの企画 レクリエーションの準備、実施、介助 その他() パイタル確認 身体状態、機能観察・評価 個別の機能訓練計画の立案 リハビリの実施、介助 リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ 職員からの利用者の健康情報の報告の受理 他機関への連絡調整(主治医等) インテーク、退院・利用調整 家族への連絡調整 利用者、家族からの相談対応 ナースコール対応 ターミナルケア 介護職員への研修 介護職員への研修 介護職員への研修 介護職員への指導 本人への指導 ケアマネジャーとの相談、連携 器具の消毒、感染性廃棄物の管理 清掃																								
集団レクリエーション リハビリ(機能 訓練) 記録 会議 利用の対応 緊急対応	服薬介助(注射) 服薬の見守り その他() 義歯の清掃 歯磨きの介助 口腔内の衛生確認 その他() レクレーションの企画 レクリエーションの準備、実施、介助 その他() バイタル確認 身体状態、機能観察・評価 個別の機能訓練計画の立案 リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ 職員からの利用者の健康情報の報告の受理 他機関への連絡調整(主治医等) インテーク、退院・利用調整 家族への連絡調整 利用者、家族からの相談対応 ナースコール対応 ターミナルケア 介護職員への研修 介護職員への研修 介護職員への研修 介護職員への指導 家族への指導 本人への指導 本人への指導 本人への指導 を発生廃棄物の管理 清掃 帰りの申し送り 死後の処置																								
集団レクリエー リハビリ(機能 記録 会調整家応 取用の対応対 緊急対応	服薬介助(注射) 服薬の見守り その他(義歯の清掃 歯磨きの介助 口腔内の衛生確認 その他() レクレーションの企画 レクリエーションの準備、実施、介助 その他() バイタル確認 身体状態、機能観察・評価 個別の機能訓練計画の立案 リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ 職員からの利用者の健康情報の報告の受理 他機関への連絡調整(主治医等) インテーク、退院・利用調整 家族への連絡調整 利用者、家族からの相談対応 ナースコール対応 ターミナルケア 介護職員への研修 介護職員への研修 介護職員への指導 本人への指導 本人への指導 アアマネジャーとの相談、連携 器具の消毒、感染性廃棄物の管理 清掃 帰りの申し送り 死後の処置 その他(
集団 レクリン リハ i i i i i i i i i i i i i i i i i i	服薬介助(注射) 服薬の見守り その他() 義歯の清掃 歯磨きの介助 口腔内の衛生確認 その他() レクレーションの企画 レクリエーションの準備、実施、介助 その他() バイタル確認 身体状態、機能観察・評価 個別の機能訓練計画の立案 リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ 職員からの利用者の健康情報の報告の受理 他機関への連絡調整(主治医等) インテーク、退院・利用調整 家族への連絡調整 利用者、家族からの相談対応 ナースコール対応 ターミナルケア 介護職員への研修 介護職員への研修 介護職員への研修 介護職員への指導 家族への指導 本人への指導 本人への指導 本人への指導 を発生廃棄物の管理 清掃 帰りの申し送り 死後の処置																								

短期入所生活介護

看護職員票

記入日 : 2013年 月 日

勤務状況:1.常勤 • 2.非常勤

該当するものにそれぞれ〇、実数を記入 職種:1.看護師 ・ 2.准看護師 ※機能訓練指導員としての配置職員は対象外 年齢:1.20代・2.30代・3.40代・4.50代・6.60代以上 経験年数:医療分野(年)介護分野(年)

 業務開始時間(A)
 :

 業務終了時間(B)
 :

 業務時間(B-A)
 :

 分

	本サービスでの勤務時間(週 時間)																										
		7:00		7:1	5	7:3	0	7:4	45 8:	00	8:15		3:30	8	3:45	9	:00	9):15		9:30	9:4	45	10	0:00	時間数 (分)	理由
準備	介護職員からの申し送り、ミーティング					+																			_		
海	バイタル確認]		
	その他()		┢			H	-			H							+ +				+				-		
	医師の指示を受ける、指示の確認、医師への報告、提案																										
	診察の準備、介助、後片付け 吸引の準備、実施、後片付け、介護職員への指導		\vdash			\vdash	-			H															-		
	胃ろう等経管栄養の準備、実施、後片付け・介護職員への指導		T			T																			1		
						\sqcup																			-		
砂獄の補助	<u>静脈内注射の準備、実施、後片付け</u> 点滴の調整、確認、抜去		H			H	-			H			++												-		
	褥瘡予防のケア																										
	褥瘡処置の準備、実施、後片付け 留置カテーテルの観察、測定、交換、準備、後片付け		H			+																			-		
	外部医療機関への受診同行]		
	その他() 居室とリビング(食堂)等との間の移動の介助、見守り		\vdash			+															+				-		
	日常会話、声掛け																										
バ生	居室の見回り、リビング等での見守り その他())		\vdash			\vdash	_						++												-		
	配膳の準備																								1		
	食事、おやつ、水分摂取の介助					+	_																		-		
食事	食事、おやつ、水分摂取の見守り 咀嚼、嚥下機能の観察		H			\dagger																					
	食事摂取量・水分摂取量の観察		Е	П	1	\Box	7	F		П		H	\Box	7	F	1	\Box	1	\blacksquare	1	\Box	F	П	7]		
	下膳 その他()		H	\forall	+	+	+	+		+	++	\vdash	+	+	+	+	++	\dashv	++	+	++	+	\dashv	+	1		
	トイレへの誘導、居室等への誘導			Ц		\Box							\prod							1]		
	トイレへの移乗・移動 排泄時の脱衣、着衣の介助	-	\vdash	\vdash		++	-			\vdash		\vdash	++	+	+		++	\dashv	++	+	++	+	$\parallel \parallel$	+	1		
	排泄時の見守り					\Box				П			\Box	#			\Box							\perp	1		
排泄ケア	腹部マッサージなど自然な排泄へのケア 排泄物・排泄量の確認	\perp	\vdash	\vdash	+	++	+	+		+		\vdash	++	+	+	+	+	-	++	+	++	+	\dashv	+			
	おむつ交換		L	Ħ		廿				廿			丗	╁			力			╧	廿			\perp	1		
	摘便の準備、実施、観察、後片付け 浣腸の準備、実施、観察、後片付け		F	H		$+ \top$	-	+		+T	$+ \mathbb{T}$	$+\Gamma$	$+ \top$	-	+	H	$+\Box$	$-\Gamma$	$+ \mathbb{I}$	1	$+\Gamma$	+	$oxed{I}$				
	元版の学順、美他、観祭、復月刊け 人工肛門等の対応		H			H	-			H			++												-		
	その他()																										
	バイタル確認 浴場への誘導					+	-			\vdash		\vdash			+					-	+		-		-		
	脱衣、着衣の介助																								1		
	洗身・清拭の介助(医療的処置のない方)					+				H			+	-	+		+		+		+	+		-	-		
入浴	洗身・清拭の介助(医療的処置のある方:褥瘡や創傷ありなど)																										
	<u>整髪の介助</u> 機械浴の介助					\vdash	_			H			+	_	-		+				+	-		+	-		
	滋椒石の月切 浴場と居室との間の移動の介助、誘導					\Box																			1		
	その他()					\sqcup] [
	薬品庫、常備薬、保冷庫の確認、薬品発注 処方箋と処方薬との照合、処方の確認					\Box	-																		1		
	薬の区分け・与薬の準備、後片付け					П				П																	
	<u>薬を利用者に配布</u> 服薬介助(経口)		┢			H	-			H		\vdash	++				+ 1				+				1 1		
服薬	服薬介助(塗布薬、貼布薬)																										
	服薬介助(点眼、点鼻薬) 服薬介助(座薬)		H			${}^{+}$	-			\vdash		\vdash	+	-	+		+			+	+	+	-+	+	-		
	服薬介助(注射)]		
	<u>服薬の見守り</u> その他()					+				H			+	-	+		+		+		+	+		-	-		
	/ CO/IEC /	7:00		7:1	5	7:3	<u> </u>	7.	45 8:	00	8:15		3:30	9	3:45		00:):15		9:30	9:4	15	1	ا لـ 0:00	時間数	理由
		7.00		۰., ا ا	J 	ر. ا ا	ı	/.	43 6. 	l I		l I	J.30	١	,.43 		,.00 	١	,.13 	1	9.50 	ء.و ا ا	+5 	1	0.00 [(分)	<u>4</u> m
	義歯の清掃					П]		
口腔ケア	歯磨きの介助 口腔内の衛生確認			H		+	\parallel			\vdash		\vdash	+	\pm		+	+		+	+	+		$\vdash \vdash$	+	1		
	その他()									_		-	-]		
	レクレーションの企画							_					44	_											_		
エーション	レクリエーションの準備、実施、介助		H			++	-												++						-ı I		
	レクリエーションの準備、実施、介助 その他()																								4 J		
	レクリエーションの準備、実施、介助 その他() バイタル確認																								-		
リハビリ(機	レクリエーションの準備、実施、介助 その他() バイタル確認 身体状態、機能観察・評価 個別の機能訓練計画の立案																								- - -		
リハビリ(機 能訓練)	レクリエーションの準備、実施、介助 その他() バイタル確認 身体状態、機能観察・評価 個別の機能訓練計画の立案 リハビリの実施、介助																										
リハビリ(機能訓練)	レクリエーションの準備、実施、介助 その他() バイタル確認 身体状態、機能観察・評価 個別の機能訓練計画の立案 リハビリの実施、介助 リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く)																										
リハビリ(機 能訓練) 記録	レクリエーションの準備、実施、介助 その他() バイタル確認 身体状態、機能観察・評価 個別の機能訓練計画の立案 リハビリの実施、介助 リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し																										
リハビリ(機能訓練)記録	レクリエーションの準備、実施、介助 その他() パイタル確認 身体状態、機能観察・評価 個別の機能訓練計画の立案 リハビリの実施、介助 リハビリの記録・評価 看護記録の作成、リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加																										
リハビリ(機能訓練)記録会議	レクリエーションの準備、実施、介助 その他() バイタル確認 身体状態、機能観察・評価 個別の機能訓練計画の立案 リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ 職員からの利用者の健康情報の報告の受理																										
リハビリ(機能訓練)記録会議	レクリエーションの準備、実施、介助 その他() バイタル確認 身体状態、機能観察・評価 個別の機能訓練計画の立案 リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ 職員からの利用者の健康情報の報告の受理 他機関への連絡調整(主治医等)																										
リハビリ(機 能訓練) 記録 会議 調整	レクリエーションの準備、実施、介助 その他() バイタル確認 身体状態、機能観察・評価 個別の機能訓練計画の立案 リハビリの実施、介助 リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ 職員からの利用者の健康情報の報告の受理 他機関への連絡調整(主治医等) インテーク、退院・利用調整 家族への連絡調整																										
リハビリ(機 能訓練) 記録 会議 調整 利用者、家 族への対応	レクリエーションの準備、実施、介助 その他() バイタル確認 身体状態、機能観察・評価 個別の機能訓練計画の立案 リハビリの実施、介助 リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ 職員からの利用者の健康情報の報告の受理 他機関への連絡調整(主治医等) インテーク、退院・利用調整 家族への連絡調整																										
リハビリ(機能訓練) 記録 会議 調整 利用者、対応	レクリエーションの準備、実施、介助 その他() バイタル確認 身体状態、機能観察・評価 個別の機能訓練計画の立案 リハビリの実施、介助 リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ 職員からの利用者の健康情報の報告の受理 他機関への連絡調整(主治医等) インテーク、退院・利用調整 家族への連絡調整																										
リハビリ(機 能訓練) 記録 会議 調整 利用者、家 族への対応 緊急対応	レクリエーションの準備、実施、介助 その他() バイタル確認 身体状態、機能観察・評価 個別の機能訓練計画の立案 リハビリの実施、介助 リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ 職員からの利用者の健康情報の報告の受理 他機関への連絡調整(主治医等) インテーク、退院・利用調整 家族への連絡調整 利用者、家族からの相談対応 ナースコール対応 ターミナルケア 介護職員への研修																										
リハビリ(機 能訓練) 記録 会議 調整 利用者、家 族への対応 緊急対応	レクリエーションの準備、実施、介助 その他() バイタル確認 身体状態、機能観察・評価 個別の機能訓練計画の立案 リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ 職員からの利用者の健康情報の報告の受理 他機関への連絡調整(主治医等) インテーク、退院・利用調整 家族への連絡調整 利用者、家族からの相談対応 ナースコール対応 ターミナルケア 介護職員への研修 介護職員への指導																										
リハビリ(機 能訓練) 記録 会議 調整 利用者、家 族への対応 緊急対応	レクリエーションの準備、実施、介助 その他() バイタル確認 身体状態、機能観察・評価 個別の機能訓練計画の立案 リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ 職員からの利用者の健康情報の報告の受理 他機関への連絡調整(主治医等) インテーク、退院・利用調整 家族への連絡調整 利用者、家族からの相談対応 ナースコール対応 ターミナルケア 介護職員への研修 介護職員への研修 介護職員への研修 介護職員への指導																										
リハビリ(機 能訓練) 記録 会議 調整 利用者、家族 緊急対応	レクリエーションの準備、実施、介助 その他() バイタル確認 身体状態、機能観察・評価 個別の機能訓練計画の立案 リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ 職員からの利用者の健康情報の報告の受理 他機関への連絡調整(主治医等) インテーク、退院・利用調整 家族への連絡調整 利用者、家族からの相談対応 ナースコール対応 ターミナルケア 介護職員への研修 介護職員への研修 介護職員への指導 本人への指導 本人への指導																										
リハビリ(機能訓練) 記録 会議 調整 利用の対応 緊急対応	レクリエーションの準備、実施、介助 その他() バイタル確認 身体状態、機能観察・評価 個別の機能訓練計画の立案 リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ 職員からの利用者の健康情報の報告の受理 他機関への連絡調整(主治医等) インテーク、退院・利用調整 家族への連絡調整 利用者、家族からの相談対応 ナースコール対応 ターミナルケア 介護職員への研修 介護職員への研修 介護職員への研修 介護職員への指導 家族への指導 本人への指導 ケアマネジャーとの相談、連携 器具の消毒、感染性廃棄物の管理 清掃																										
リハビリ(機能訓練) 記録 会議 利用者、対応 緊急対応	レクリエーションの準備、実施、介助 その他() バイタル確認 身体状態、機能観察・評価 個別の機能訓練計画の立案 リハビリの実施、介助 リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ 職員からの利用者の健康情報の報告の受理 他機関への連絡調整(主治医等) インテーク、退院・利用調整 家族への連絡調整 利用者、家族からの相談対応 ナースコール対応 ターミナルケア 介護職員への研修 介護職員への研修 介護職員への指導 家族への指導 本人への指導 ケアマネジャーとの相談、連携 器具の消毒、感染性廃棄物の管理 清掃 帰りの申し送り																										
リハビリ(機 能訓練) 記録 会議 調整 利用の対応 緊急対応	レクリエーションの準備、実施、介助 その他() バイタル確認 身体状態、機能観察・評価 個別の機能訓練計画の立案 リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ 職員からの利用者の健康情報の報告の受理 他機関への連絡調整(主治医等) インテーク、退院・利用調整 家族への連絡調整 利用者、家族からの相談対応 ナースコール対応 ターミナルケア 介護職員への研修 介護職員への研修 介護職員への研修 介護職員への指導 家族への指導 本人への指導 ケアマネジャーとの相談、連携 器具の消毒、感染性廃棄物の管理 清掃																										
リハビリ(機 能訓練) 記録 会議 調整 利用の対応 緊急対応	レクリエーションの準備、実施、介助 その他() バイタル確認 身体状態、機能観察・評価 個別の機能訓練計画の立案 リハビリの実施、介助 リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 ミーティングまたは打合せ 職員からの利用者の健康情報の報告の受理 他機関への連絡調整(主治医等) インテーク、退院・利用調整 家族への連絡調整 利用者、家族からの相談対応 ナースコール対応 ターミナルケア 介護職員への研修 介護職員への研修 介護職員への研修 介護職員への指導 家族への指導 本人への指導 本人への指導 本人への指導 本人への指導 番異の消毒、感染性廃棄物の管理 清掃 帰りの申し送り 死後の処置																										

認知症対応型共同生活介護

記入日 : 2013年 月

看護職員票

業務開始時間(A) : 業務終了時間(B) : 業務時間 (B-A) :

該当するものにそれぞれ〇、実数を記入 職種:1.看護師 ・ 2.准看護師 ※機能訓練指導員としての配置職員は対象外 年齢:1.20代・2.30代・3.40代・4.50代・6.60代以上 経験年数: 医療分野(年) 介護分野(年)

日

勤務状況:1.常勤 ・ 2.非常勤 労働時間(週 時間) 1.専従 ・ 2.兼務 本サービスでの勤務時間(週 時間)

10:00 7:00 7:15 7:30 7:45 8:00 8:15 8:30 8:45 9:00 9:15 9:30 9:45 (分) 準備 介護職員からの申し送り、ミーティング バイタル確認 健康管理 その他(医師の指示を受ける、指示の確認、医師への報告、提案 診察の準備、介助、後片付け 吸引の準備、実施、後片付け、介護職員への指導 胃ろう等経管栄養の準備、実施、後片付け・介護職員への指導 静脈内注射の準備、実施、後片付け 診療の補助 点滴の調整、確認、抜去 褥瘡予防のケア 褥瘡処置の準備、実施、後片付け 留置カテーテルの観察、測定、交換、準備、後片付け 外部医療機関への受診同行 その他(移動の介助 居室とリビング(食堂)等との間の移動の介助、見守り 日常会話、声掛け 居室、リビング 居室の見回り、リビング等での見守り 配膳の準備 電話の子順 食事、おやつ、水分摂取の介助 食事、おやつ、水分摂取の見守り 咀嚼、嚥下機能の観察 食事摂取量・水分摂取量の観察 食事 トイレへの誘導、居室等への誘導 トイレへの移乗・移動 排泄時の脱衣、着衣の介助 排泄時の見守り 腹部マッサージなど自然な排泄へのケア 排泄ケア 排泄物・排泄量の確認 おむつ交換 摘便の準備、実施、観察、後片付け 浣腸の準備、実施、観察、後片付け 人工肛門等の対応 その他(バイタル確認 浴場への誘導 洗身・清拭の介助(医療的処置のない方) 入浴 洗身・清拭の介助(医療的処置のある方:褥瘡や創傷ありなど) 整髪の介助 機械浴の介助 浴場と居室との間の移動の介助、誘導 薬品庫、常備薬、保冷庫の確認、薬品発注 処方箋と処方薬との照合、処方の確認 薬の区分け・与薬の準備、後片付け 薬を利用者に配布 服薬介助(経口) 服薬 服薬介助(塗布薬、貼布薬) 服薬介助(点眼、点鼻薬) 服薬介助(座薬) 服薬介助(注射) 服薬の見守り その他(7:00 7:15 7:30 7:45 8:00 8:15 8:30 8:45 9:00 9:15 9:30 9:45 10:00 理由 (分) 歯磨きの介助 口腔ケア 口腔内の衛生確認 その他(レクレーションの企画 集団レクリエ・ レクリエーションの準備、実施、介助 ション その他(バイタル確認 身体状態、機能観察·評価 リハビリ(機能 個別の機能訓練計画の立案 訓練) リハビリの実施、介助 リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 記録 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 会議 ミーティングまたは打合せ 職員からの利用者の健康情報の報告の受理 調整 他機関への連絡調整(主治医等) インテーク、退院・利用調整 家族への連絡調整 利用者、家族へ の対応 利用者、家族からの相談対応 ナースコール対応 緊急対応 ターミナルケア 介護職員への研修 介護職員への指導 家族への指導 本人への指導 ケアマネジャーとの相談、連携 その他 器具の消毒、感染性廃棄物の管理 帰りの申し送り 死後の処置 その他(休憩 認知症対応型共同生活介護以外の併設サービスにおける勤務

複合型サービス

看護職員票

記入日 : 2013年 月 日

該当するものにそれぞれ〇、実数を記入 職種:1.看護師 · 2.准看護師

※機能訓練指導員としての配置職員は対象外 年齢:1.20代・2.30代・3.40代・4.50代・6.60代以上 経験年数:医療分野(年)介護分野(年) 勤務状況:1.常勤・2.非常勤

労働時間(週 時間)
1.専従・2.兼務
本サービスでの勤務時間(週 時間

 業務開始時間(A)
 :

 業務終了時間(B)
 :

 業務時間(B-A)
 :

 会計①+合計②

 分分

本サービスでの勤務時間(週 時間) 7:00 7:15 7:30 7:45 8:00 8:15 8:30 8:45 9:00 9:15 9:30 9:45 時間数 理由 (分) 準備 介護職員からの申し送り、ミーティング バイタル確認 その他(健康管理 医師の指示を受ける、指示の確認、医師への報告、提案 診察の準備、介助、後片付け 吸引の準備、実施、後片付け、介護職員への指導 胃ろう等経管栄養の準備、実施、後片付け・介護職員への指導 診療の補助 静脈内注射の準備、実施、後片付け 点滴の調整、確認、抜去 褥瘡予防のケア 褥瘡処置の準備、実施、後片付け 留置カテーテルの観察、測定、交換、準備、後片付け 外部医療機関への受診同行 その他(居室とリビング(食堂)等との間の移動の介助、見守り 移動の介助 居室、リビング等日常会話、声掛け 居室の見回り、リビング等での見守り での見守り その他(配膳の準備 食事、おやつ、水分摂取の介助 食事、おやつ、水分摂取の見守り 食事 咀嚼、嚥下機能の観察 食事摂取量・水分摂取量の観察 その他(トイレへの誘導、居室等への誘導 トイレへの移乗・移動排泄時の脱衣、着衣の介助 排泄時の見守り 腹部マッサージなど自然な排泄へのケア 排泄ケア 排泄物・排泄量の確認 おむつ交換 摘便の準備、実施、観察、後片付け 浣腸の準備、実施、観察、後片付け 人工肛門等の対応 その他(バイタル確認 浴場への誘導 脱衣、着衣の介助 洗身・清拭の介助(医療的処置のない方) 洗身・清拭の介助(医療的処置のある方:褥瘡や創傷ありなど) 入浴 整髪の介助 機械浴の介助 浴場と居室との間の移動の介助、誘導 7:00 9:00 7:15 7:30 8:00 8:15 8:30 8:45 9:15 9:30 9:45 時間数 (分) 薬品庫、常備薬、保冷庫の確認、薬品発注 処方箋と処方薬との照合、処方の確認 薬の区分け・与薬の準備、後片付け 薬を利用者に配布 服薬介助(経口) 服薬 服薬介助(塗布薬、貼布薬) 服薬介助(点眼、点鼻薬) 服薬介助(座薬) 服薬介助(注射) 服薬の見守り その他(義歯の清掃 歯磨きの介助 口腔ケア 口腔内の衛生確認 レクレーションの企画 集団レクリエー レクリエーションの準備、実施、介助 ション その他(バイタル確認 リハビリ(機能訓練) 身体状態、機能観察・評価個別の機能訓練計画の立案 リハビリの実施、介助 リハビリの記録・評価 看護記録の作成(リハビリの記録を除く) 記録 看護計画の作成、評価、見直し カンファレンスの参加 会議 ーティングまたは打合せ 職員からの利用者の健康情報の報告の受理 調整 他機関への連絡調整(主治医等) インテーク、退院・利用調整 利用者、家族人 家族への連絡調整 の対応 利用者、家族からの相談対応 対応 ナースコール対応 緊急対応 介護職員への研修 介護職員への指導 家族への指導 本人への指導 ケアマネジャーとの相談、連携 その他 器具の消毒、感染性廃棄物の管理 清掃 帰りの申し送り 死後の処置 その他(訪問看護 訪問看護としての勤務 複合型サービス以外の併設サービスにおける勤務

ヒアリングシート

事業所ID:

調査日:2013年 月 日

健康管理	口腔ケア	
診療の補助	集団レクリ エーション	
移動の介助	リハビリ (機能訓 練)	
居室 、 リビン グ等	記録	
食事	会議、調整	
排泄ケア	利用者、家 族への対応	
入浴	緊急対応	
服薬	その他	